

(仮称)さっぽろ読書・図書館プラン 2027

令和7年度
読書活動についてのアンケート調査
報 告 書

令和7年9月

札幌市教育委員会中央図書館

目次

1 調査概要	1
1-1 調査の目的	1
1-2 調査の設計及び方法	1
(1) 調査対象	1
(2) 調査方法	1
(3) 調査期間	1
(4) 回収結果	2
2 調査結果	3
2-1 小学生・中学生・高校生調査	3
(1) 回答者属性	3
1) 住所別構成	3
(2) 調査結果	4
1) 読書(本を読むこと)の好き嫌いなどについて	4
2) 学校の図書館以外の公共の図書館・図書室等の利用について	15
3) あなたが小さい頃(小学生3年生くらいまで)の体験について	21
4) 家での読書について	23
5) 学校での読書について	28
6) 読書活動全般について	31
2-2 一般・保護者・来館者調査	32
(1) 回答者属性	32
1) 年齢別構成	32
2) 住所別構成	32
3) 同居家族別構成	33
4) 職業別構成	34
5) 入手元構成	34
(2) 調査結果	35
1) 読書(本を読むこと)の好き嫌いなどについて	35
2) 公共の図書館、図書室等の利用について	47
3) 子どもの読書活動について	63
4) 図書館の運営や子どもの読書活動全般について	65
3 資料編	66
3-1 児童・生徒用	66
(1) 児童・生徒用調査票(WEBフォーム)	66
3-2 一般用	80
(1) 一般用調査票	80
(2) 一般用調査票(WEBフォーム)	91

1 調査概要

1-1 調査の目的

読書活動に関する意識や本市の図書館の利用状況に対する市民意見を幅広く把握し、図書館運営や市民の読書活動への支援を総合的に進めるための計画である「(仮称)さっぽろ読書・図書館プラン 2027」を策定するための基礎資料とすることを目的としている。

1-2 調査の設計及び方法

(1) 調査対象

A) 住民基本台帳から無作為抽出した市民	1,200 人
B) 市内図書館来館者	1,200 人 (12 館)
C) 市立幼稚園児の保護者	約 240 人 (5 園)
D) 市立保育施設の児童の保護者	約 900 人 (12 施設)
E) 市立小学生の児童(4～6 学年)・ 市立中学生の生徒(全学年)・ 市立高等学校の生徒(1～2 学年)	1,200 人 (22 校)

(2) 調査方法

- A) 一般市民については、QR コード付き依頼文及び調査票を送付し、回答は返信用封筒又は WEB 上の回答フォームにより回収。
- B) 図書館来館者については、QR コード付き調査票を各館に送付し、各館にて来館者に配布。回答は調査票の回収箱又は WEB 上の回答フォームで行う。調査票は各館で回収。
- C) 幼稚園の保護者については、QR コード付き調査依頼文を送付し、各園を通じて保護者に配布。回答は WEB 上の回答フォームにより回収。
- D) 保育施設の保護者については、保育園システム「コドモン」を通じて調査依頼を実施し、回答は WEB 上の回答フォームにより回収。※1施設のみ C と同様の調査方法で実施。
- E) 小・中学校、高等学校の児童・生徒については、QR コード付き調査依頼文を発送し、各学校を通じて児童・生徒に配布。回答は WEB 上の回答フォームにより回収。

(3) 調査期間

令和 7 年 6 月 30 日(月)～令和 7 年 7 月 22 日(火)

(4) 回収結果

回収結果は下表の通りとなった。

一般						児童・生徒			
調査対象者	標本数	有効回収数			有効回収率	調査対象者	標本数	有効回収数 (web)	有効回収率
		web	調査票(紙)	計					
一般	1,200	89	152	241	20.1%	小学生	約2,100	513	60.29%
保護者	1,140	59	—	59	5.2%	中学生		471	
来館者	1,200	223	463	686	57.2%	高校生		282	
総数	3,540	371	615	986	27.9%	総数	約2,100	1,266	60.29%

【報告書を見る際の注意点】

- ① N(number of cases の略)とは回答者数のことであり、回答者を限定した質問では、その条件により N の値が異なる。
- ② 回答率(%)は N を基数として算出し、小数点以下第 2 位で四捨五入してあるため、合計しても 100.0%にならない場合がある。また、複数回答の質問では、回答率の合計が 100.0%を超える。
- ③ 図表において、設問や選択肢の語句等の簡略化や数値の一部を省略している場合がある。
- ④ 同様の調査を 5 年毎に行っており、過年度調査と類似した質問では比較したグラフを掲載している。

調査結果

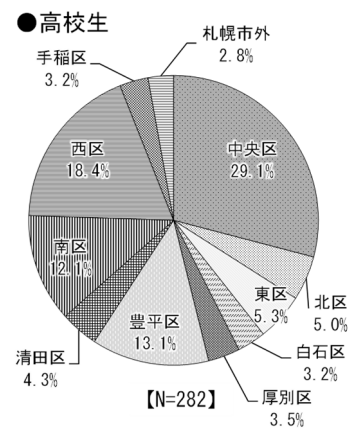
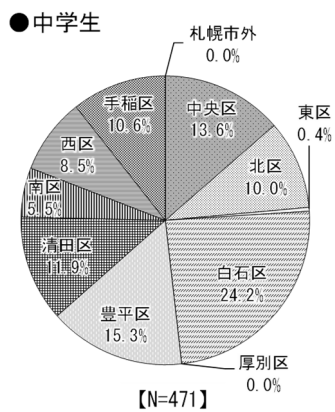
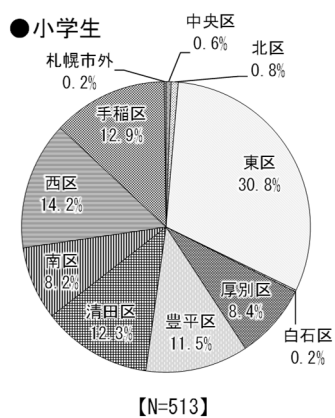
(小学生・中学生・高校生)

2 調査結果

2-1 小学生・中学生・高校生調査

(1) 回答者属性

1) 住所別構成



(2) 調査結果

1) 読書(本を読むこと)の好き嫌いなどについて

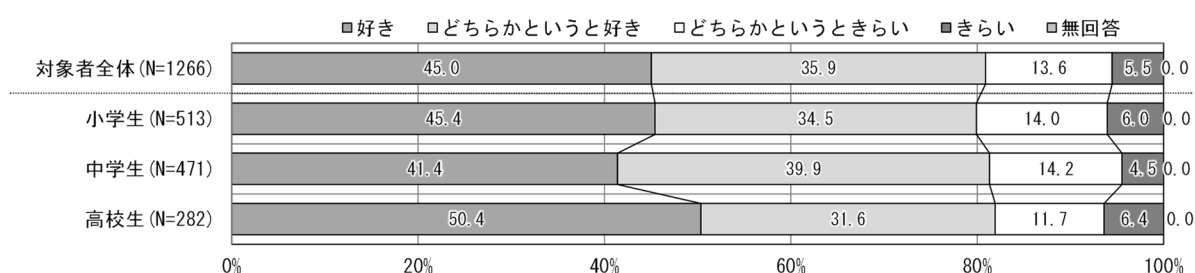
① 本の好き嫌いについて

◆ 読書が『好き』な児童・生徒の割合は 8 割程度

全ての児童・生徒において「好き」(小学生 45.4%、中学生 41.4%、高校生 50.4%)が最も高くなっており、「好き」+「どちらかという好き」の『好き』との回答は 8 割程度を占めている。

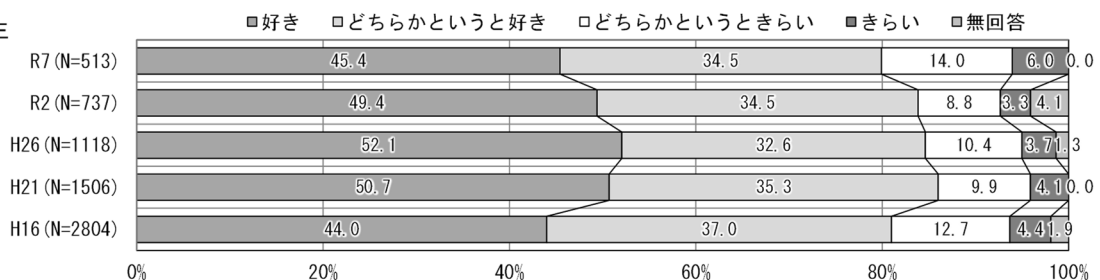
〈過年度別〉過年度別では、小学生・中学生では「好き」の割合が平成26年以降減少している一方、高校生は「好き」の割合が増加している。

問1 あなたは、本を読むことが好きですか。【1 つだけ○】

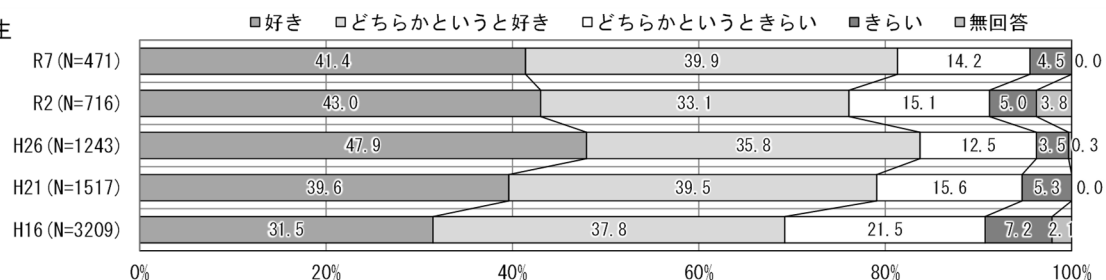


【過年度調査との比較】

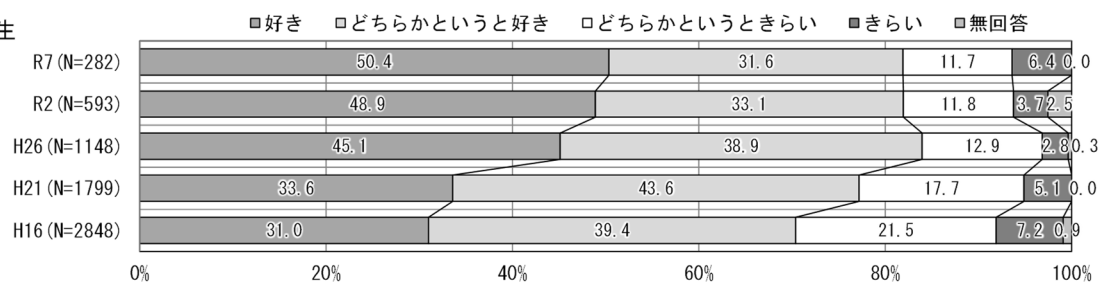
● 小学生



● 中学生



● 高校生



② 本を好きになった理由

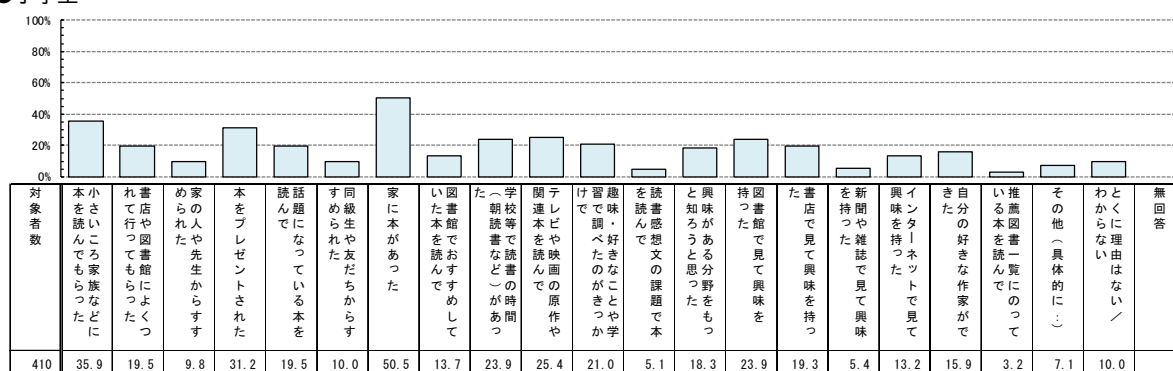
◆ 全ての児童・生徒において「家に本があった」の割合が最も高い

全ての児童・生徒において「家に本があった」(小学生 50.5%、中学生 44.4%、高校生 49.8%)が最も高くなっている。

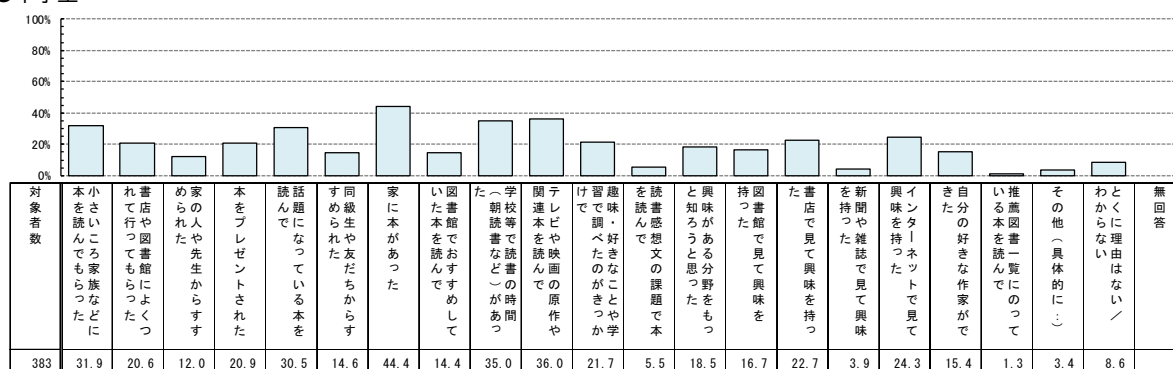
次いで、小学生では「小さい頃家族などに読んでもらった」が 35.9%、中学生では「テレビや映画の原作や関連本を読んで」が 36.0%、高校生では「小さいころ家族などに本を読んでもらった」が 44.2%となっている。

問2 あなたは、どのようなことがきっかけで本を読むことが好きになりましたか。【いくつでも○】

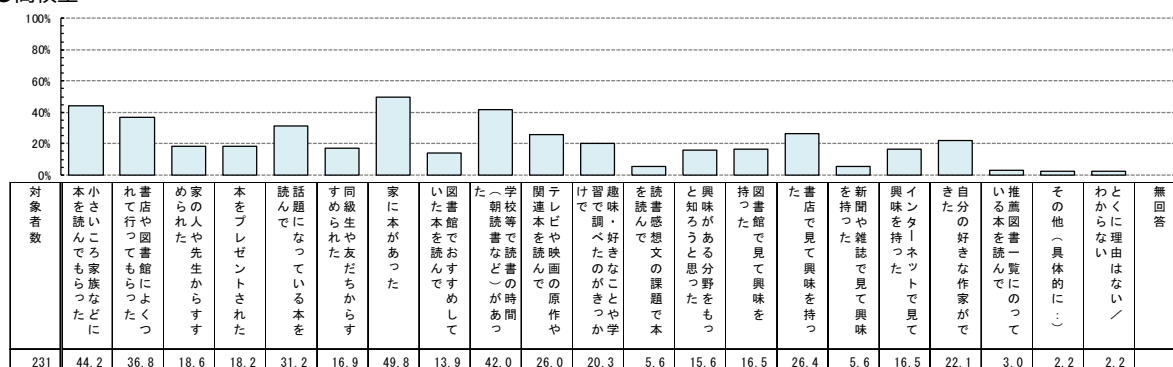
●小学生



●中学生



●高校生



③ 本を嫌いになった理由

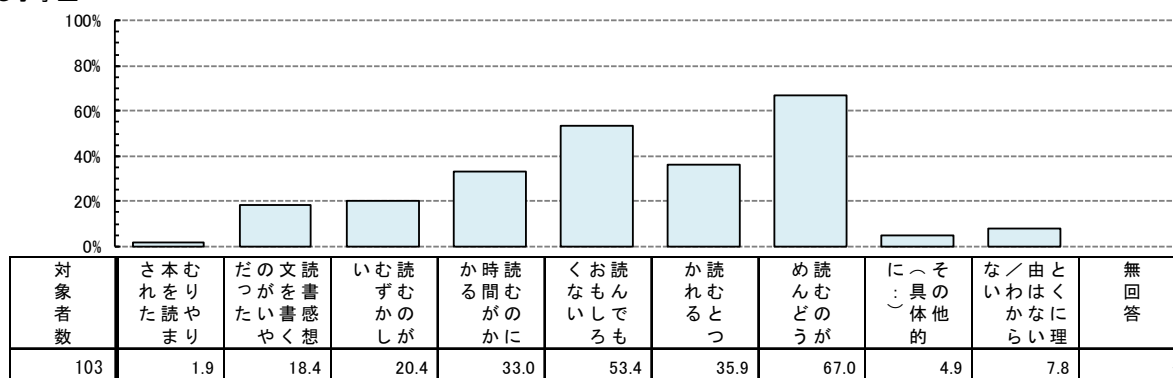
◆ 全ての児童・生徒において「読むのが面倒」の割合が最も高い

全ての児童・生徒において「読むのが面倒」(小学生 67.0%、中学生 67.0%、高校生 64.7%)が最も高くなっている。

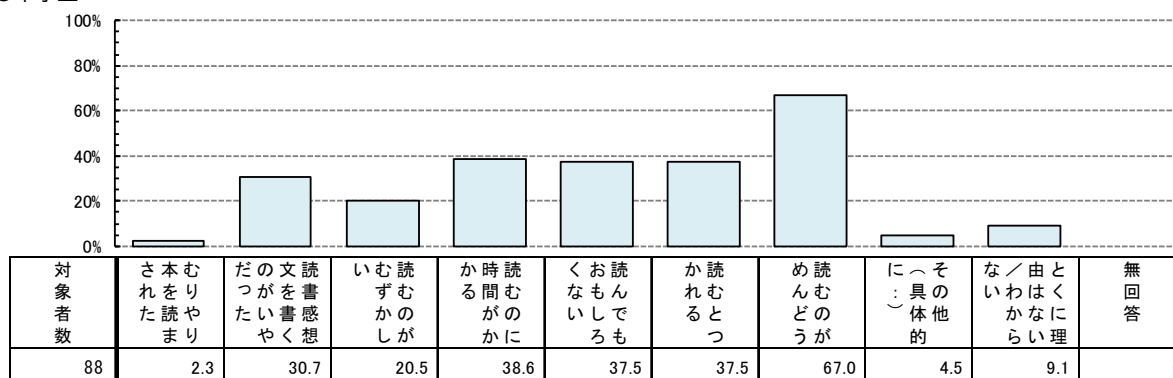
次いで、小学生では「読んでもおもしろくない」が 53.4%、中学生・高校生では「読むのに時間がかかる」がそれぞれ 38.6%、56.9%となっている。

【問 3】あなたは、なぜ本を読むことがきらいになったのですか。【いくつでも○】

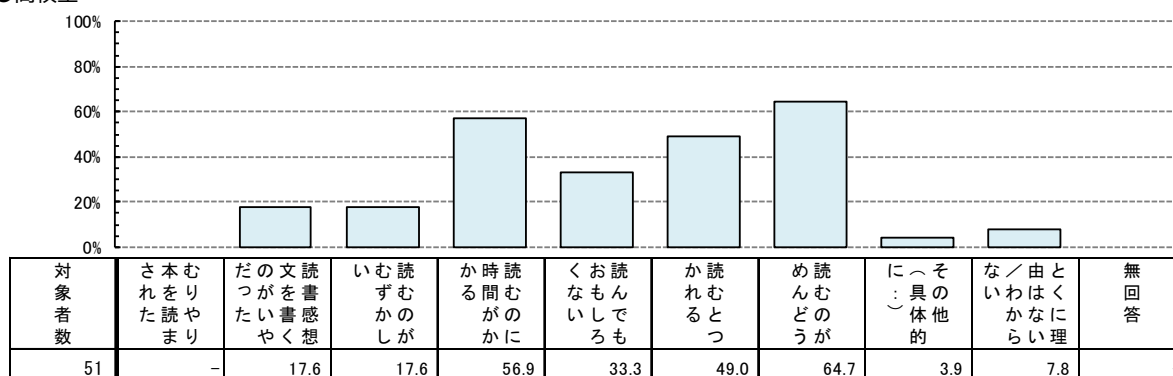
●小学生



●中学生



●高校生



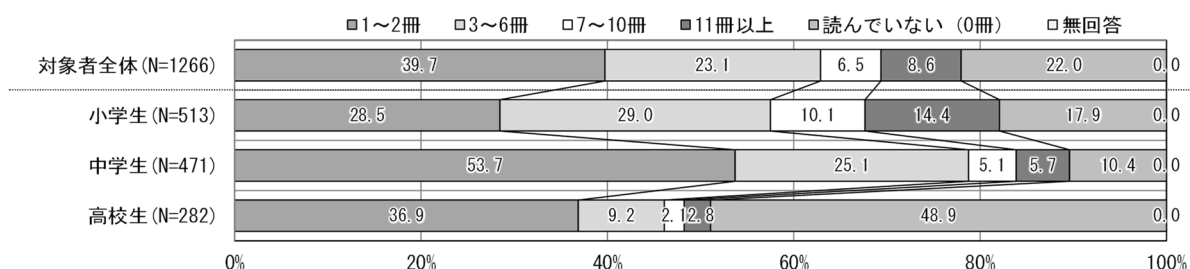
④ 1 か月間の読書量

◆ 前回調査よりも「読んでいない(0冊)」の回答がやや増加

小学生では「3～6 冊」が 29.0%、中学生では「1～2 冊」が 53.7%と最も高くなっている。また、高校生では「読んでいない」が 48.9%最も高く、次いで「1～2 冊」が 36.9%となっている。1 か月で 1 冊以上『読む』は、小学生では 8 割程度、中学生では 9 割程度、高校生では 5 割程度となっている。

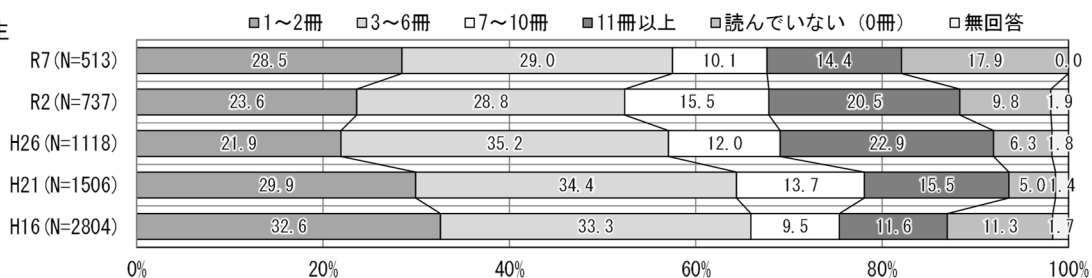
〈過年度別〉小学生・高校生では「読んでいない(0冊)」が増加している。

【問 4】あなたは、最近(さいきん)1か月の間に本(電子書籍(しよせき))をふくみ、教科書、参考書、マンガ、雑誌(ざっし)をのぞきます。)を何冊ぐらい読みましたか。【1 つだけ○】

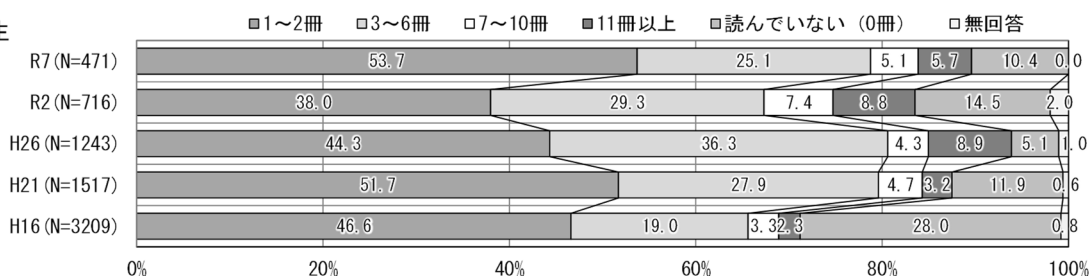


【過年度調査との比較】

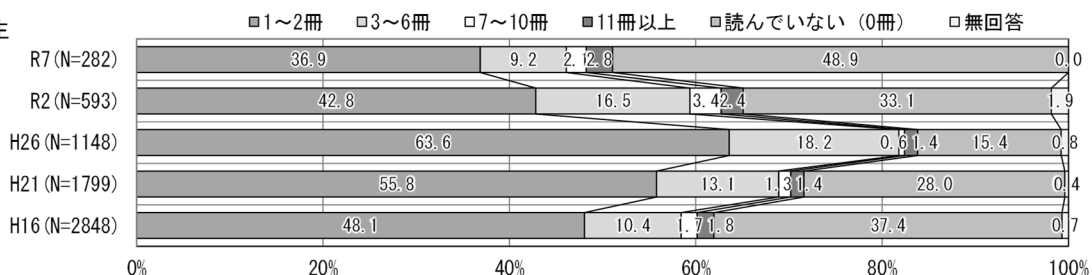
● 小学生



● 中学生



● 高校生



※注: H21 年および H16 年調査結果は「7～9 冊」の項目に「7～10 冊」が、「10 冊以上」の項目には「11 冊以上」の回答率が掲載されている。

⑤ 1 か月間本を読まなかった理由

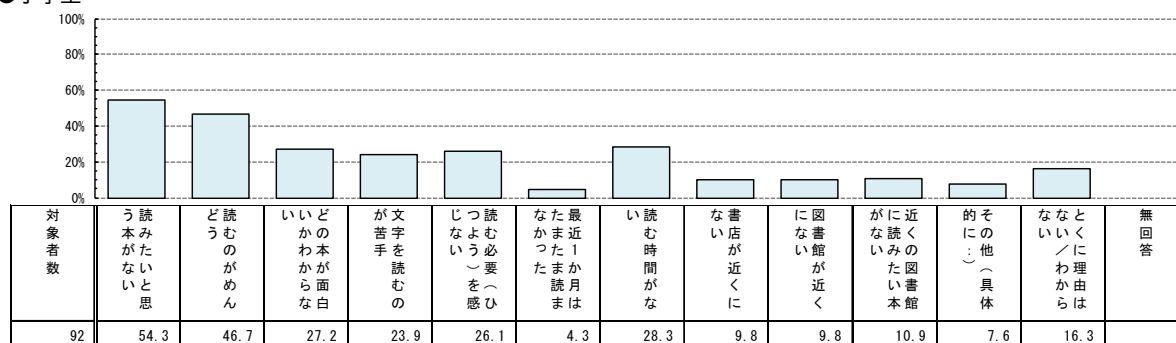
◆ 全ての児童・生徒で共通して、「読むのがめんどろ」が比較的高い割合

小学生では「読みたいと思う本がない」が 54.3%、中学生では「読むのがめんどろ」が 55.1%、高校生では「読む時間がない」が 69.6%と最も高くなっている。

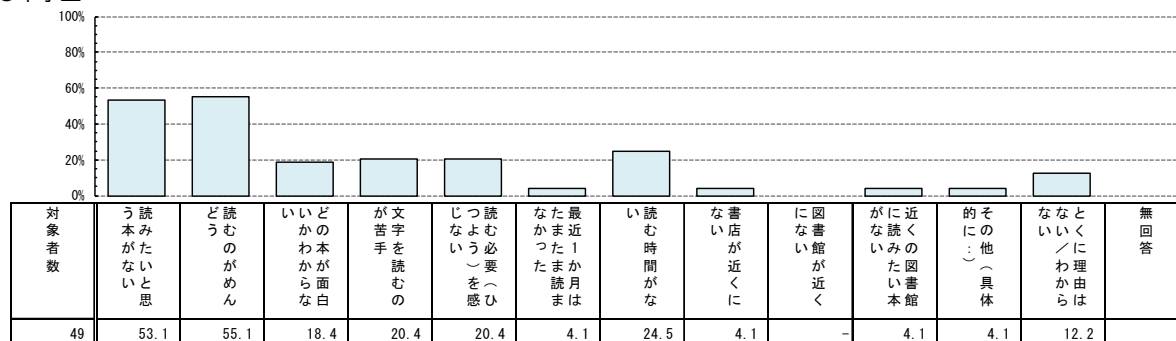
次いで、小学生・高校生では「読むのがめんどろ」がそれぞれ 46.7%、30.4%となっている。
中学生では「読みたいと思う本がない」が 53.1%となっている。

【問 5】あなたが最近(さいきん)1か月の間に 1 冊も本を読まなかったのはなぜですか。【いくつでも○】

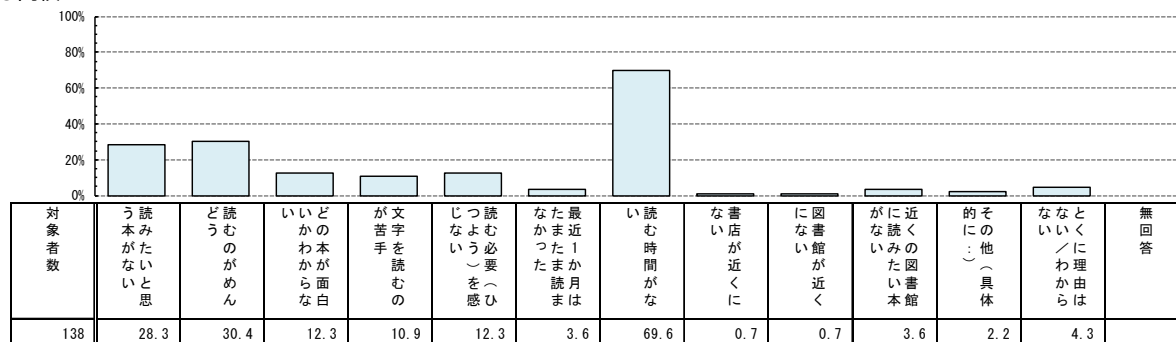
●小学生



●中学生



●高校生



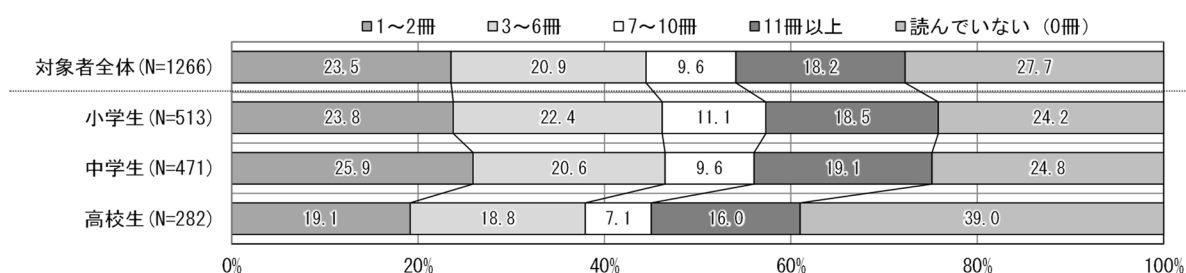
⑥ 1 か月間のマンガや雑誌の読書量

◆ 中学生では「1～2冊」の割合が高い、教育段階が進むにつれて「読んでいない」が増加

小学生・高校生では「読んでいない(0冊)」がそれぞれ 24.2%、39.0%と最も高くなっている。中学生では「1～2冊」が 25.9%と最も高くなっている。1か月間に1冊以上読んでいる小学生・中学生・高校生は「1～2冊」が最も高くなっている。

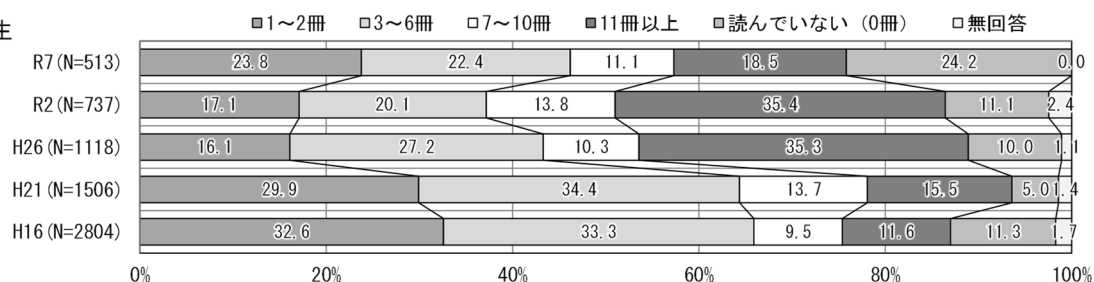
〈過年度別〉すべての児童・生徒で「読んでいない」と回答した割合が前回調査より高くなっている。小学生・高校生は 10 ポイント程度増加している。

【問 6】あなたは、最近(さいきん)1か月の間に何冊マンガや雑誌(ざっし)を読みましたか。(スマートフォンやタブレット、パソコンなどの画面で読む電子書籍(しよせき)をふくみます。)【1 つだけ○】

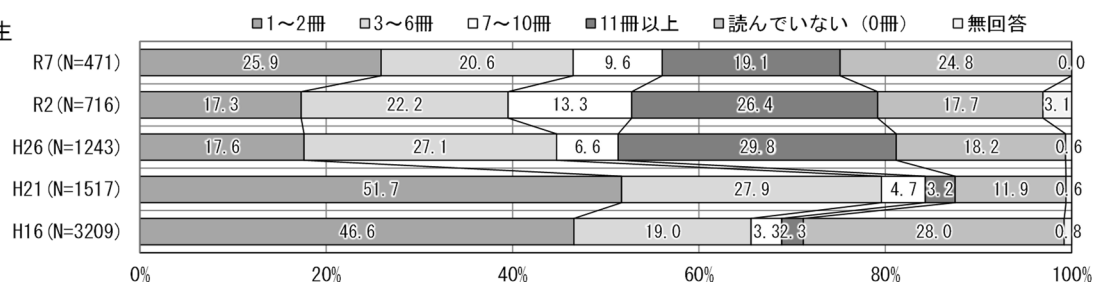


【過年度調査との比較】

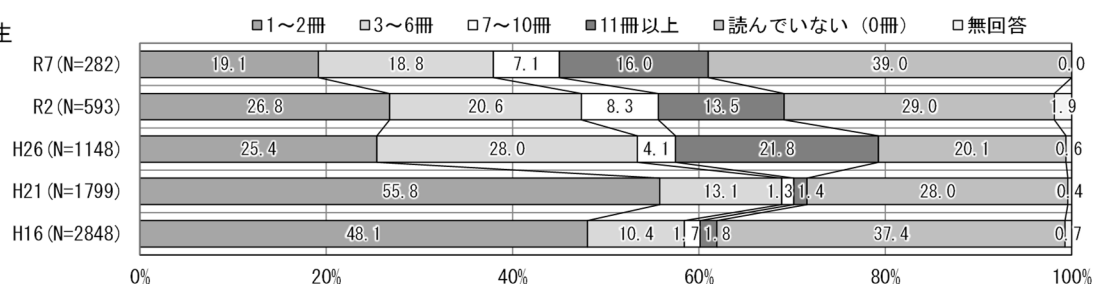
● 小学生



● 中学生



● 高校生



⑦ 本の入手方法

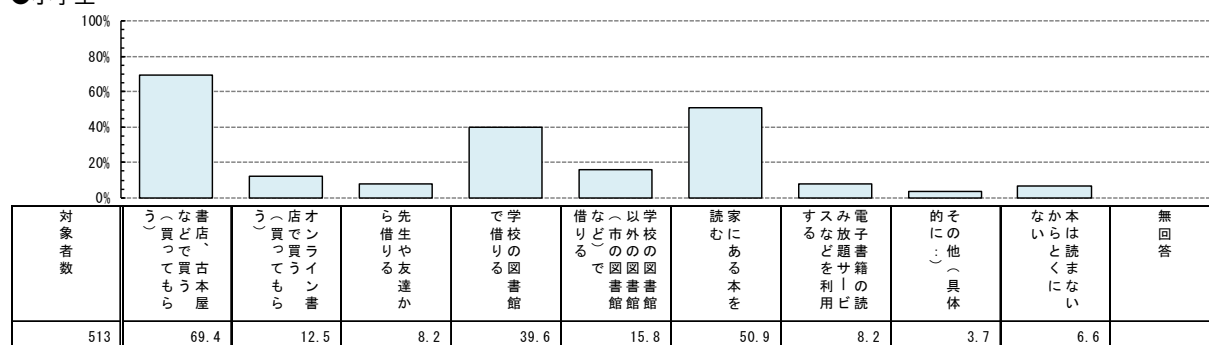
◆ 全ての児童・生徒において「書店、古本屋などで買う(買ってもらう)」の割合が最も高い

全ての児童・生徒において「書店、古本屋などで買う(買ってもらう)」(小学生 69.4%、中学生 82.2%、高校生 82.6%)が最も高くなっている。

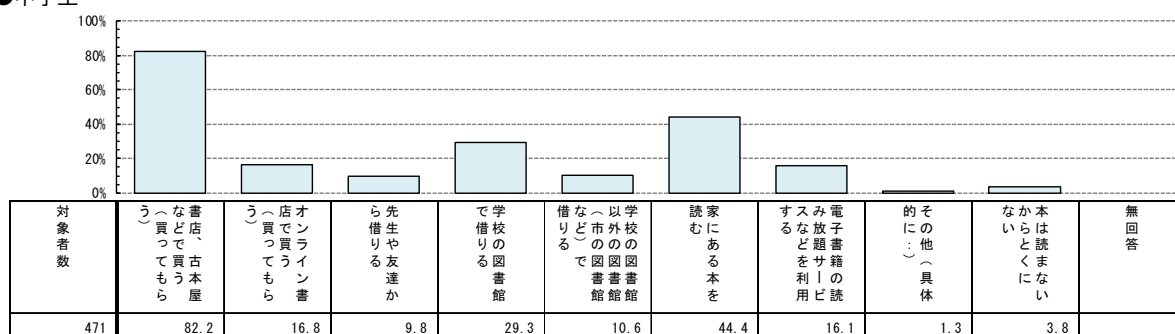
次いで、全ての児童・生徒において「家にある本を読む」(小学生 50.9%、中学生 44.4%、高校生 47.2%)となっている。

【問 7】 あなたは、本をどこで手に入れていますか。【いくつでも】

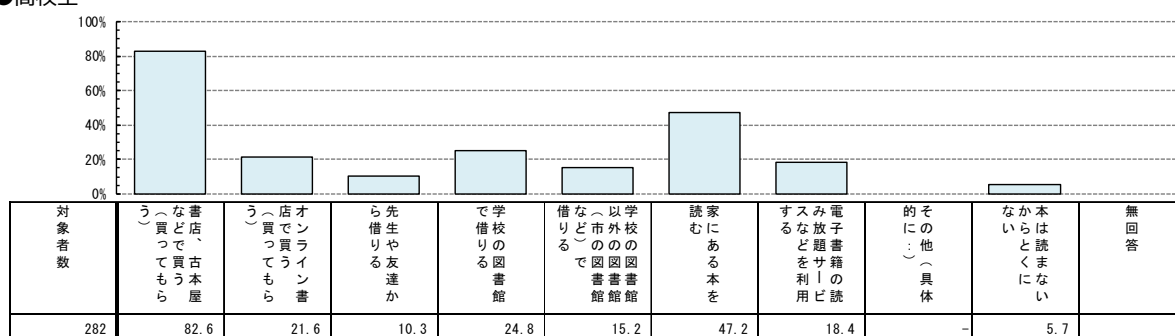
●小学生



●中学生



●高校生



⑧ 電子書籍の利用方法

◆ 対象者全体において「知っているが、利用したことはない。」の割合が最も高い

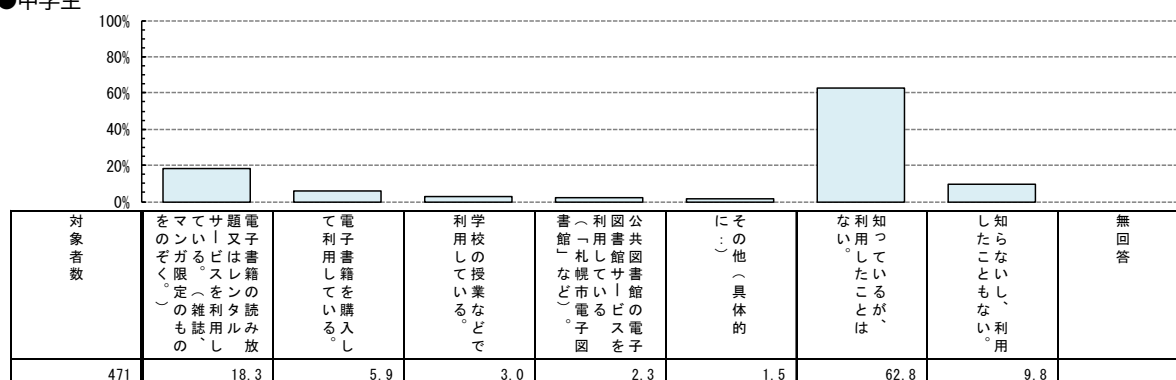
全ての児童・生徒において「知っているが、利用したことはない。」(小学生 51.3%、中学生 62.8%、高校生 60.3%)が最も高くなっている。

【問 8】あなたは、スマートフォンやパソコンなどの画面で本が読める電子書籍(しよせき)をどのように利用していますか。【いくつでも○】

●小学生



●中学生



●高校生



⑨ 好きな本の種類・図書館に置いてほしい紙の本・電子図書館で読みたい本について

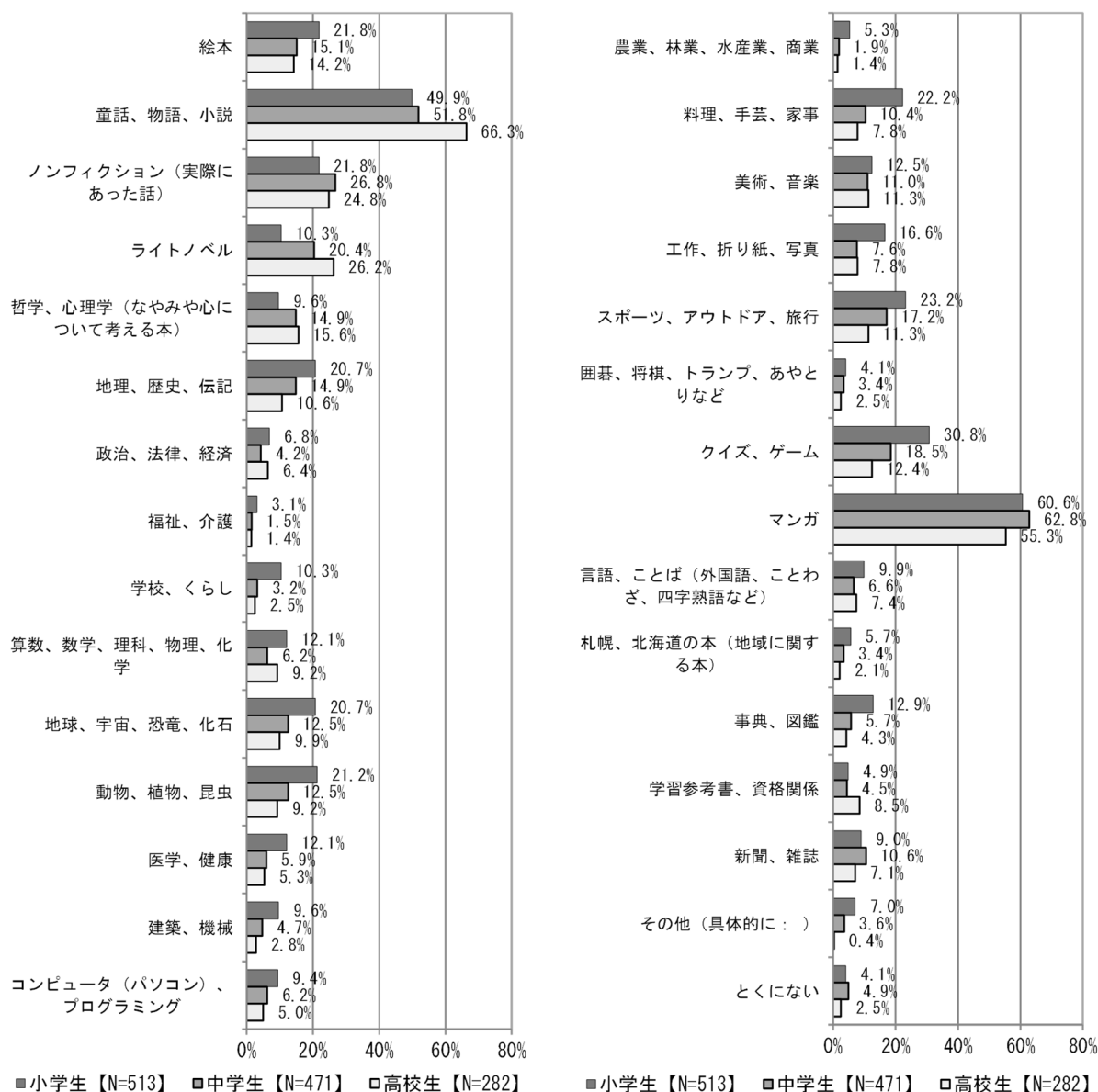
◆ 好きな種類の本では「マンガ」、「童話、物語、小説」であり、その傾向は図書館に置いて欲しい紙の本、電子図書館の何れも同じ傾向となっている

【問 9】あなたはどんな本が好きですか。また、図書館にどのような紙の本をおいてほしいですか。「札幌市電子図書館」(電子書籍(しょせき))で読みたいものはなんですか。あてはまるものをいくつかでもえらんでください。なお、この問いでの本には、教科書、参考書、マンガ、雑誌(ざっし)をふくみます。

好きな本の種類の回答の中で、小学生・中学生では「マンガ」がそれぞれ 60.6%、62.8%と最も高く、高校生では「童話、物語、小説」が 66.3%と最も高い割合である。

次いで、小学生・中学生では「童話、物語、小説」がそれぞれ 49.9%、51.8%、高校生では「マンガ」が 55.3%となっている。

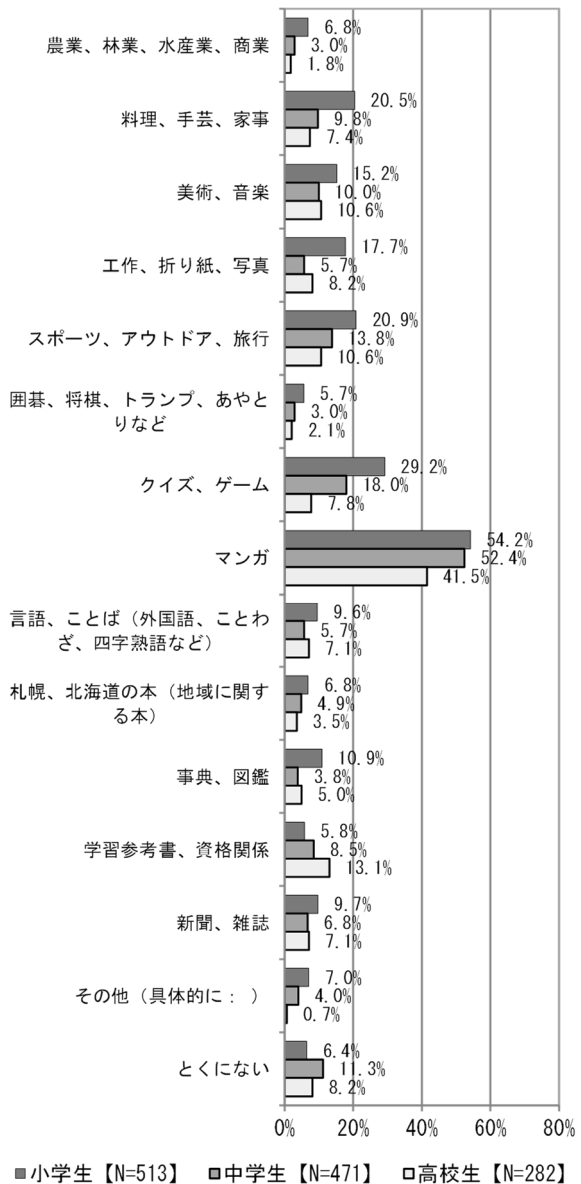
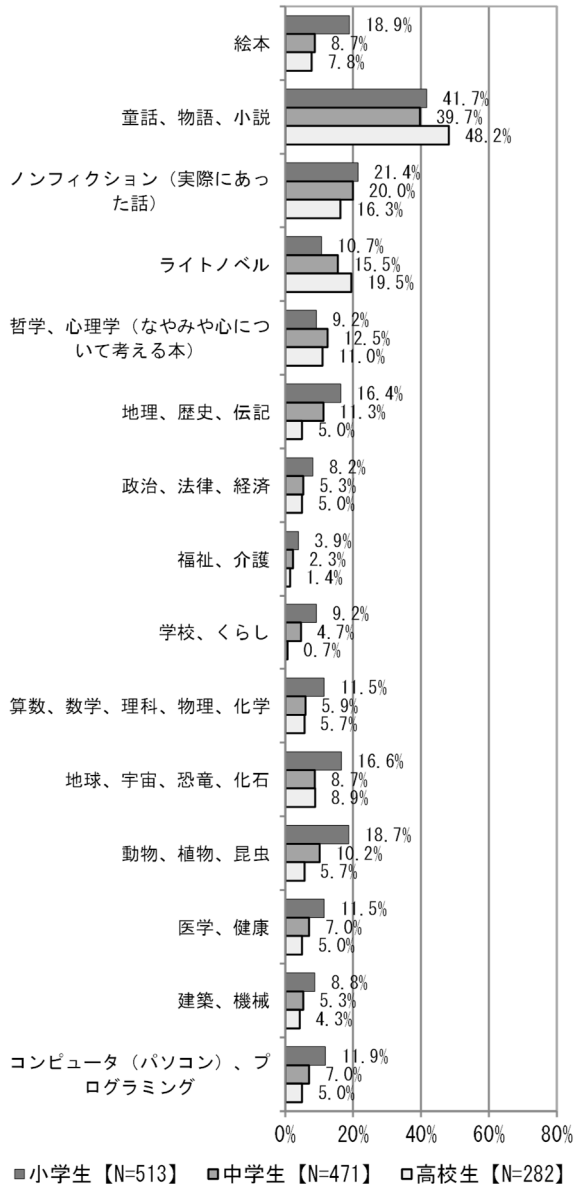
《好きな本の種類》



図書館に置いてほしい紙の本の回答の中で、小学生・中学生では「マンガ」がそれぞれ54.2%、52.4%と最も高く、高校生では「童話、物語、小説」が48.2%と最も高い割合である。

次いで、小学生・中学生では「童話、物語、小説」がそれぞれ41.7%、39.7%、高校生では「マンガ」が41.5%となっている。

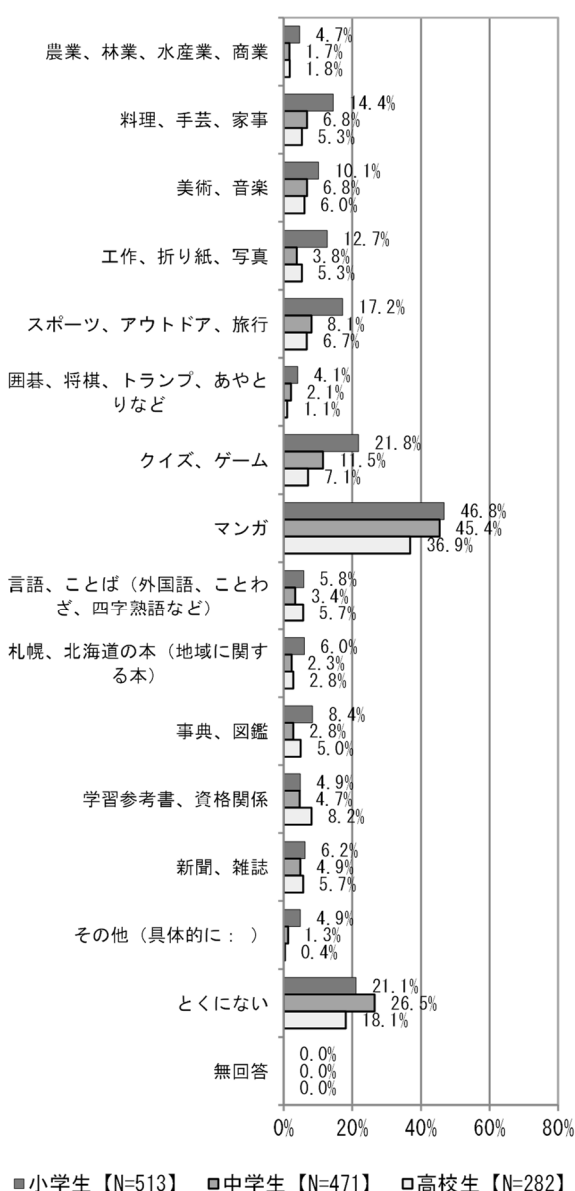
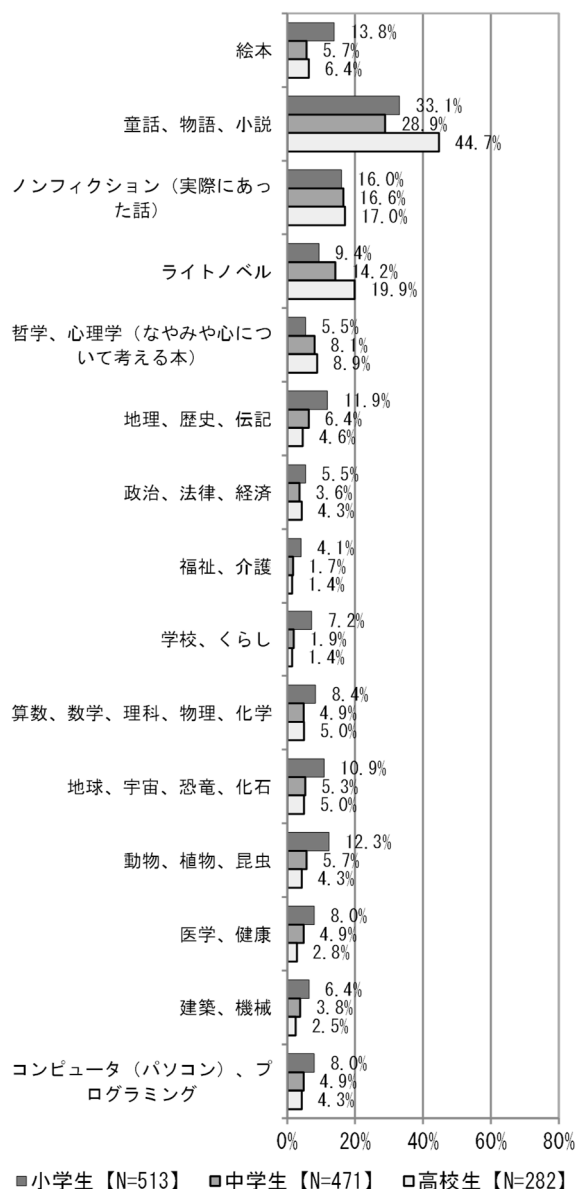
《図書館に置いてほしい紙の本》



電子図書館で読みたい本の回答の中で、小学生・中学生では「マンガ」がそれぞれ 46.2%、45.4%と最も高く、高校生では「童話、物語、小説」が 44.7%と最も高い割合である。

次いで、小学生・中学生では「童話、物語、小説」がそれぞれ 33.1%、28.9%、高校生では「マンガ」が 36.9%となっている。

《電子図書館で読みたい本》



2) 学校の図書館以外の公共の図書館・図書室等の利用について

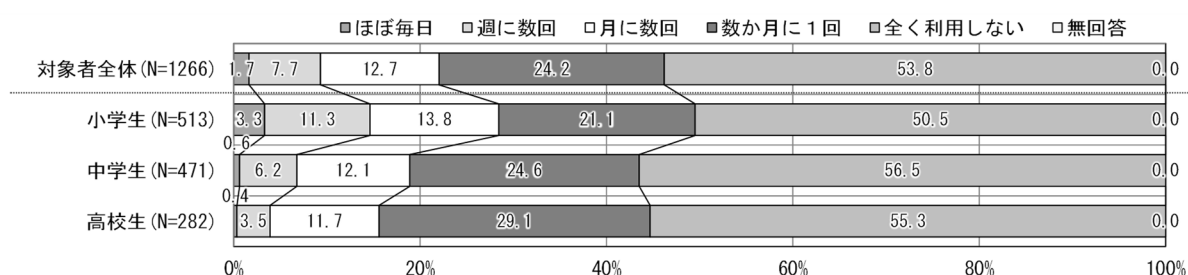
① 公共の図書館、図書室等の利用頻度

◆ 利用する回答の中では全ての児童・生徒において「数か月に1回」の割合が高い

「全く利用しない」が多いが、利用する回答の中では全ての児童・生徒において「数か月に1回」(小学生 21.1%、中学生 24.6%、高校生 29.1%)が最も高い。

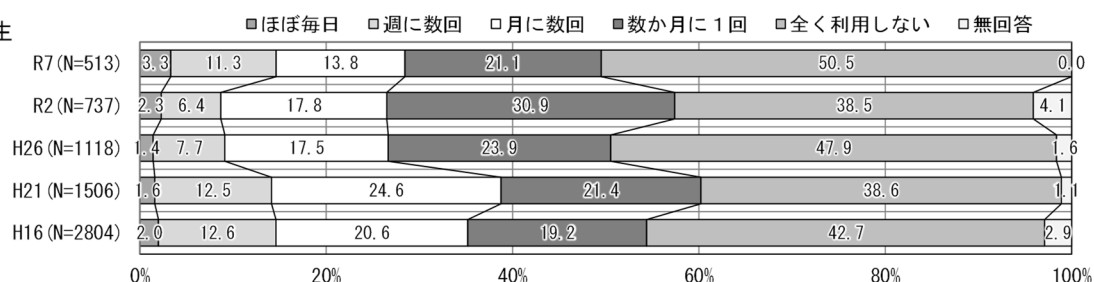
〈過年度別〉中学生では前回調査より公共の図書館、図書室等を利用する割合が増加している。

【問 10】 あなたは、学校の図書館以外の公共(こうきょう)の図書館・図書室等(※)をどのくらい利用していますか。【1 つだけ】 ※市の図書館や児童会館の図書室などを含みます。

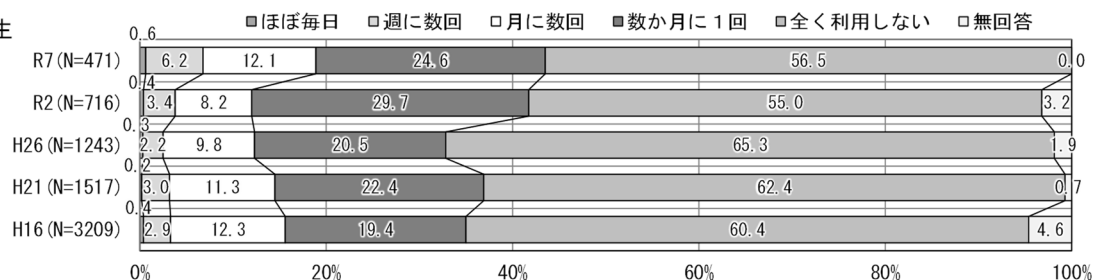


【過年度調査との比較】

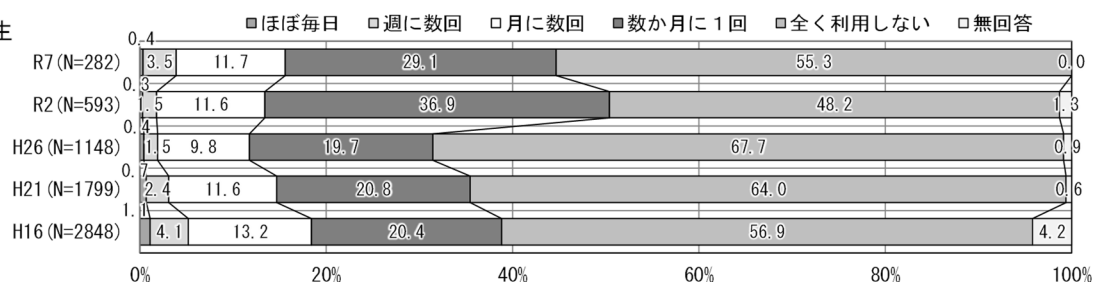
● 小学生



● 中学生



● 高校生



② 1年以内に利用したことのある公共の図書館、図書室等について

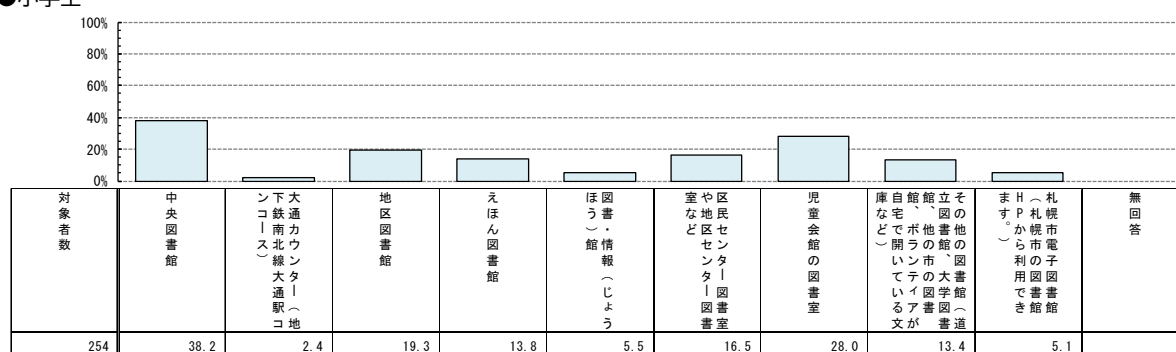
◆ 全ての児童・生徒において「中央図書館」の割合が高い

全ての児童・生徒において「中央図書館」(小学生 38.2%、中学生 48.3%、高校生 61.9%)が最も高くなっている。

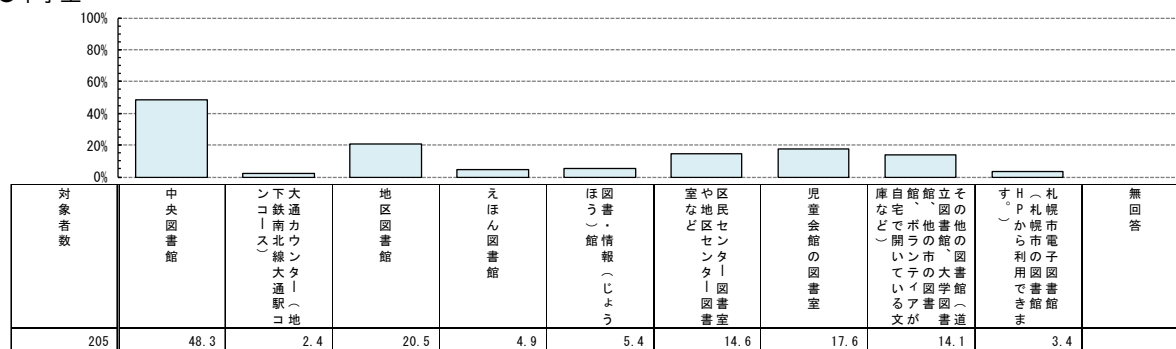
次いで、小学生では「児童会館の図書室」が 28.0%、中学生・高校生では「地区図書館」がそれぞれ 20.5%、30.2%となっている。

【問 11】あなたが1年以内に利用したことがある学校の図書館以外の公共(こうきょう)の図書館・図書室等はつぎのうちどちらですか。【いくつでも】

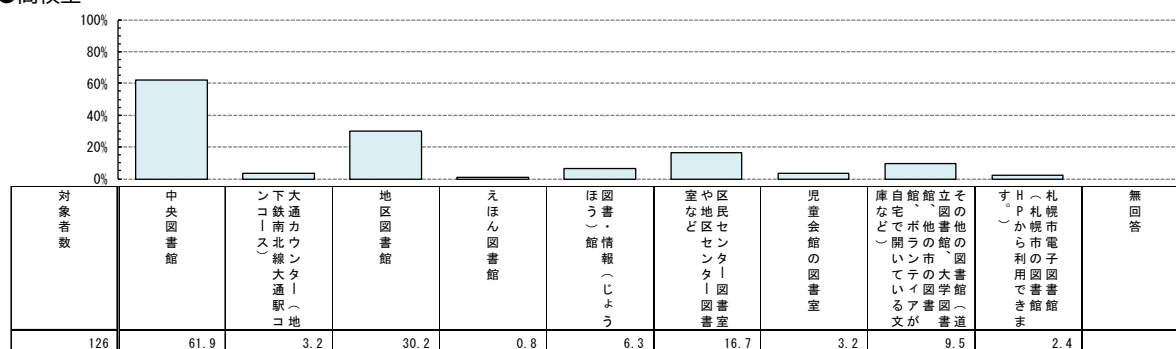
●小学生



●中学生



●高校生



③ 公共の図書館、図書室等を利用する目的

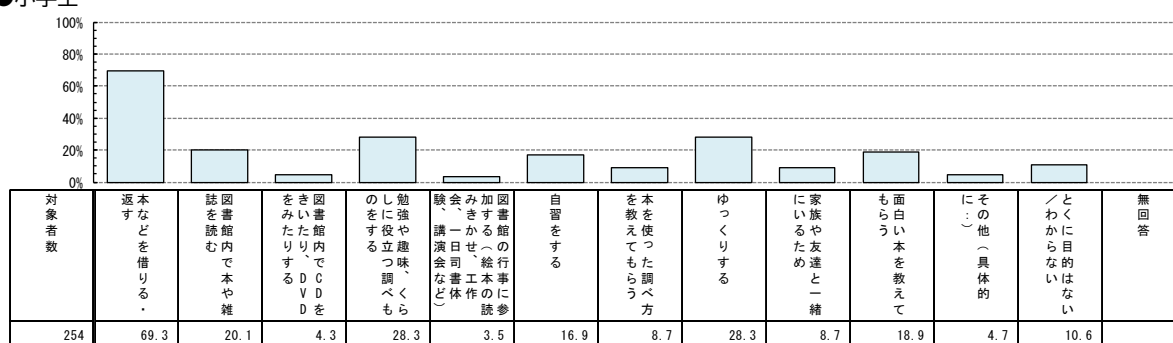
◆ 全ての児童・生徒において「本などを借りる・返す」の割合が最も高い

小学生・中学生では「本などを借りる・返す」がそれぞれ 69.3%、62.0%、高校生では「自習をする」が 67.5%と最も高くなっている。

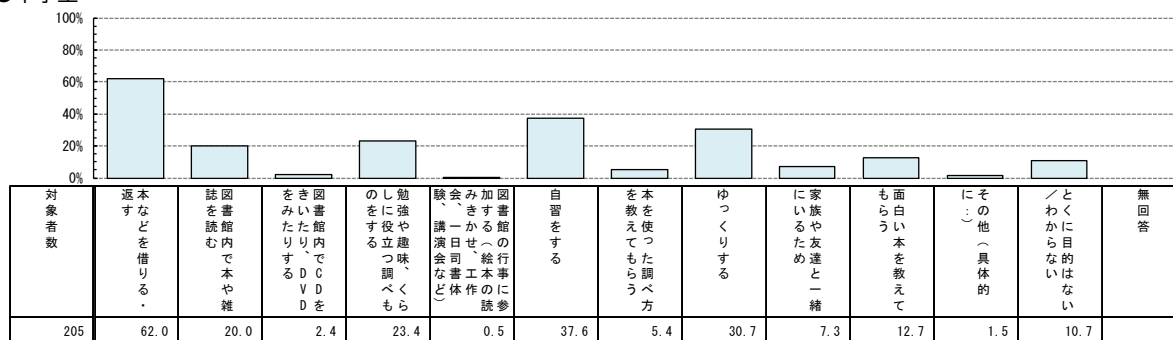
次いで、小学生では「勉強や趣味、くらしに役立つ調べものをする」、「ゆっくりする」がいずれも 28.3%、中学生では「自習する」が 37.6%、高校生では「本などを借りる・返す」が 53.2%となっている。

【問 12】あなたは、学校の図書館以外の公共(こうきょう)の図書館・図書室などをどのような目的(もくてき)で利用していますか。【いくつでも】

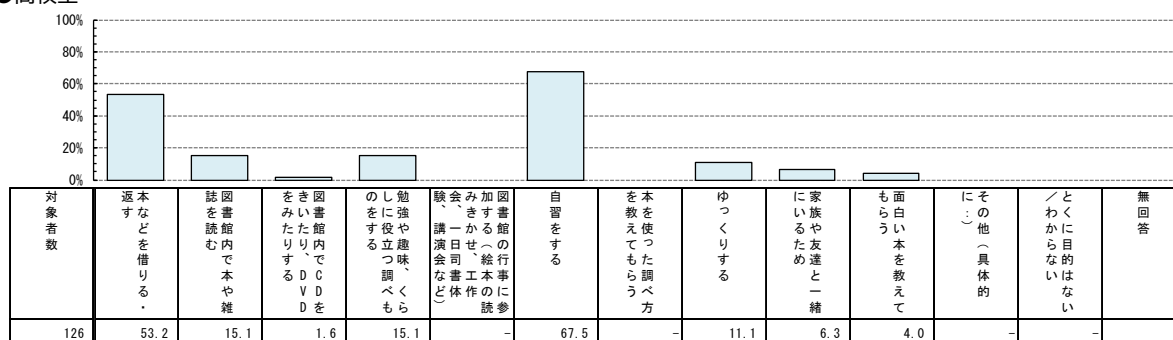
●小学生



●中学生



●高校生



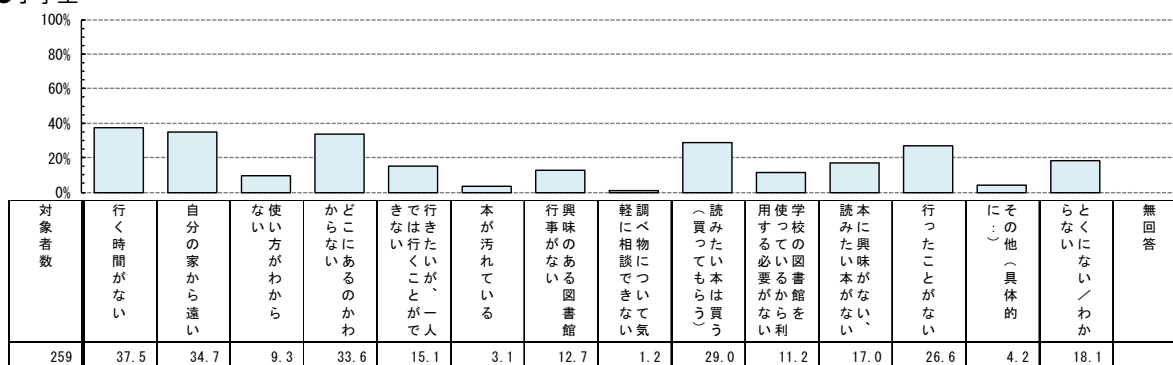
④ 公共の図書館、図書室等を利用しない理由

◆ 教育段階が進むにつれて「行く時間がない」の割合が増加

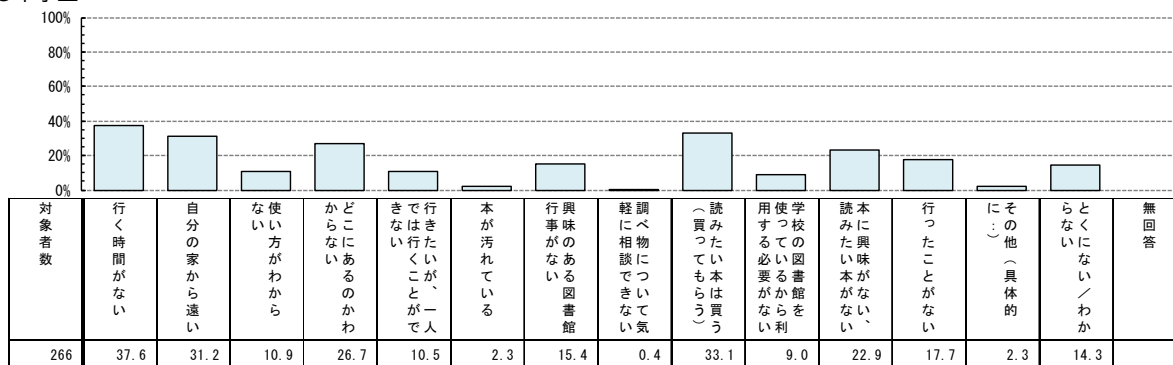
全ての児童・生徒において「行く時間がない」(小学生 37.5%、中学生 37.6%、高校生 57.1%)が最も高くなっている。次いで、小学生・高校生では「自分の家から遠い」がそれぞれ 34.7%、34.6%、中学生では「読みたい本は買う(買ってもらう)」が 33.1%となっている。

【問 13】あなたが学校の図書館以外の公共(こうきょう)の図書館・図書室等を利用しない理由は何ですか。【いくつでも】

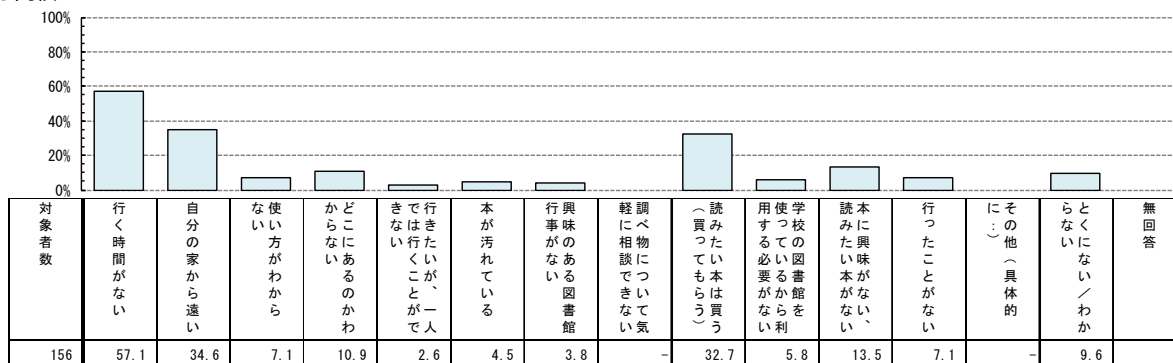
●小学生



●中学生



●高校生

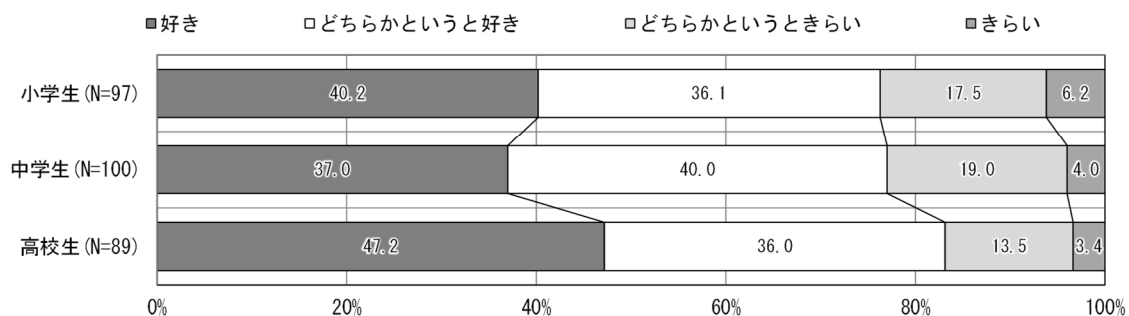


〈公共の図書館・図書室等を利用しない理由別の読書の好き・嫌い〉

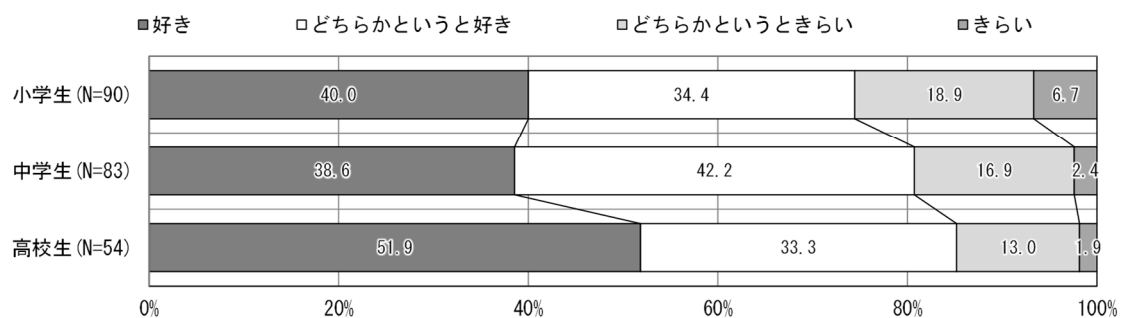
図書館等を利用しない理由として各教育段階別で上位となっている「行く時間がない」及び「自分の家から遠い」に着目し、読書の好き・嫌いを分析した結果が以下の通りである。

好き・どちらかというところ好きの割合が利用しない理由に関わらず高い割合であり、更に教育段階が進むにつれて割合が高くなっている。

●利用しない理由「行く時間がない」

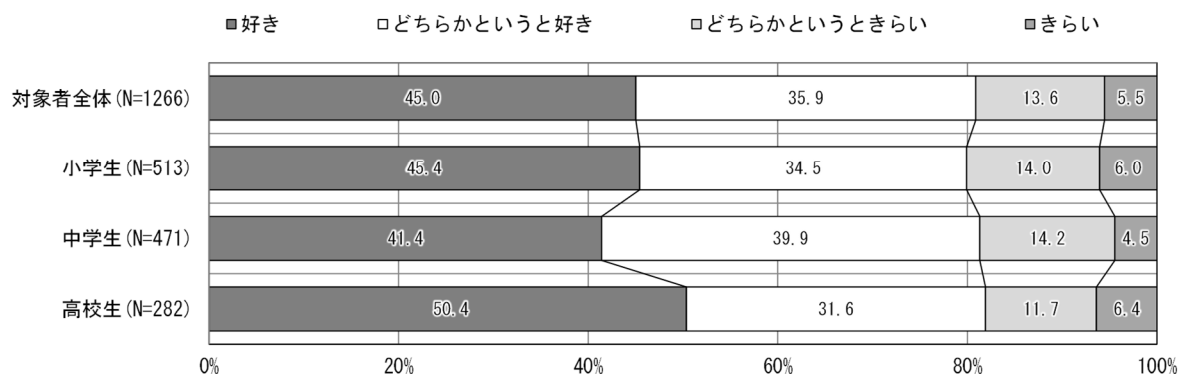


●利用しない理由「自分の家から遠い」



【参考】読書の好き・嫌いの全体集計

●読書の好き・嫌いの全体集計



⑤ 公共の図書館、図書室等に対して望むこと

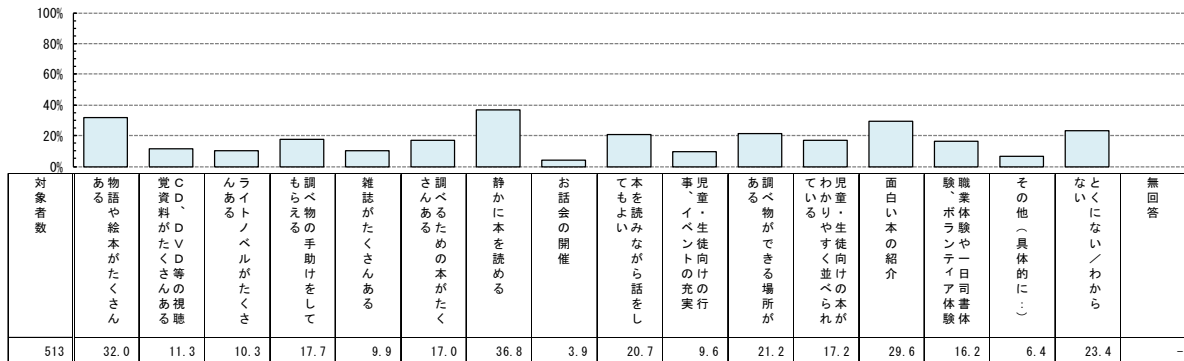
◆ 小学生・高校生では「静かに本を読める」、中学生では「本を読みながら話をしてもよい」の割合が高い

小学生では「静かに本を読める」が 36.1%、中学生・高校生では「とくにない／わからない」がそれぞれ 29.9%、27.7%と最も高くなっている。

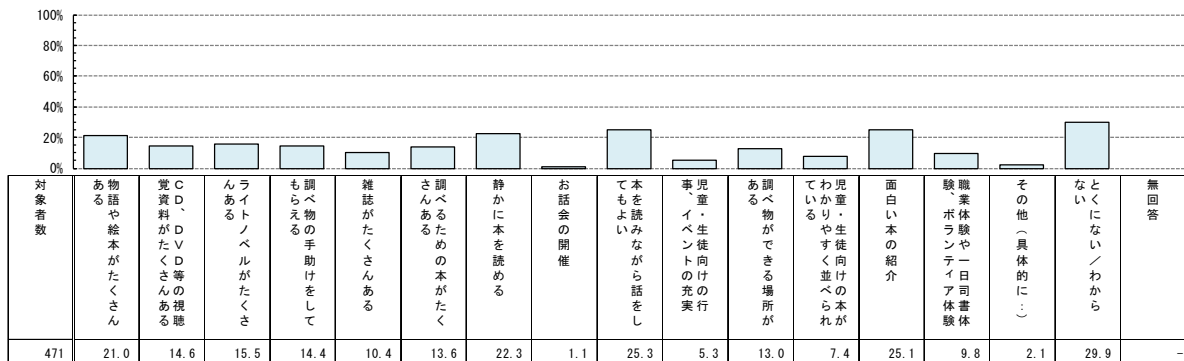
次いで、小学生では「物語や絵本がたくさんある」が 32.0%、中学生では「本を読みながら話をしてもよい」が 25.3%、高校生では「静かに本を読める」が 23.0%となっている。

【問 14】あなたは、学校の図書館以外の公共(こうきょう)の図書館・図書室等にどんなことを望(のぞ)みますか。【いくつでも】

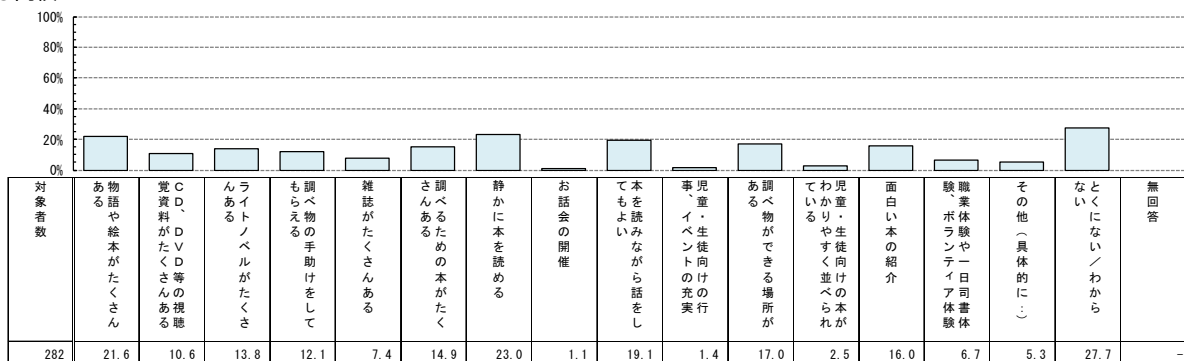
●小学生



●中学生



●高校生



3) あなたが小さい頃(小学生3年生くらいまで)の体験について

① 本の読み聞かせを受けた経験

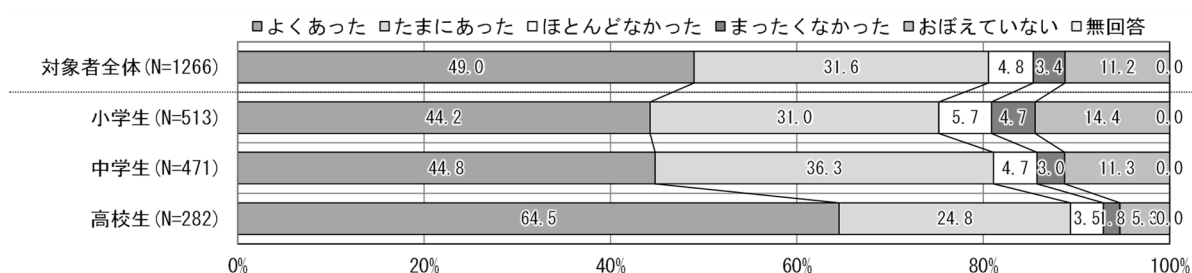
◆ 教育段階が進むにつれて『あった』の割合が増加

全ての児童・生徒において「よくあった」(小学生 44.2%、中学生 44.8%、高校生 64.5%)が最も高くなっている。

小さい頃に本の読み聞かせを受けた経験「よくあった」+「たまにあった」の『あった』の回答は、小学生・中学生ではそれぞれ8割程度、高校生では9割程度と高くなっている。

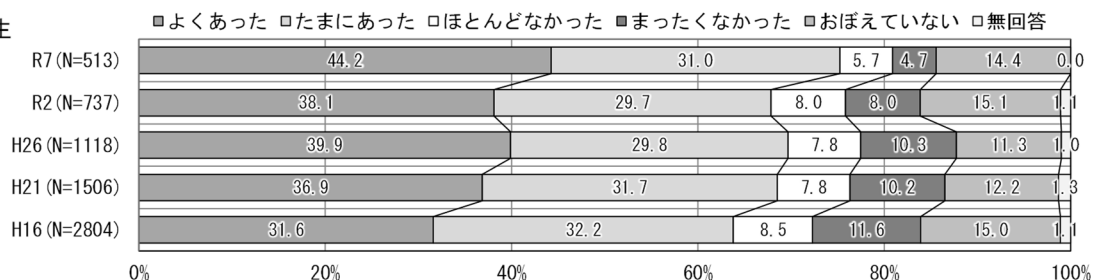
〈過年度別〉「よくあった」+「たまにあった」の『あった』では前回調査から増加している。

【問 15】 小さいころ、家族や近所のおとなの人に本を読んでもらったことがありましたか。【1つだけ】

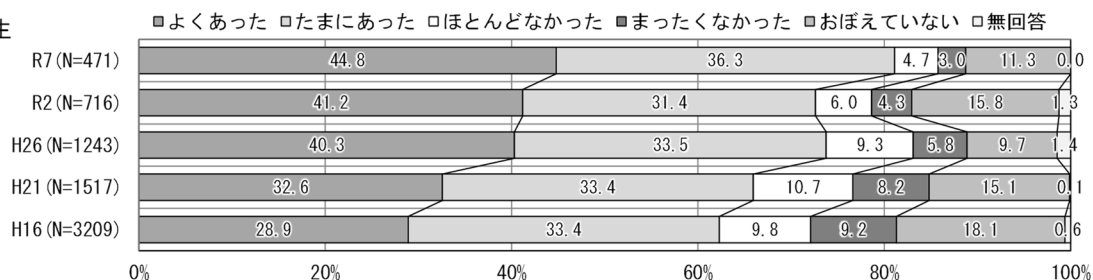


【過年度調査との比較】

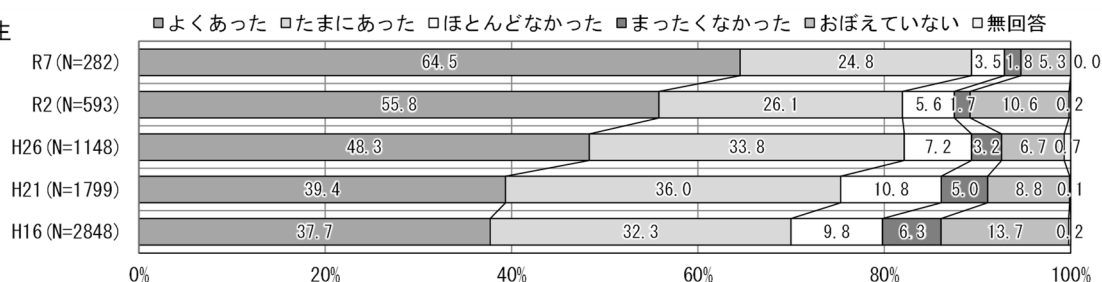
● 小学生



● 中学生



● 高校生



② 小さい頃、本屋や図書館に連れて行ってもらった経験

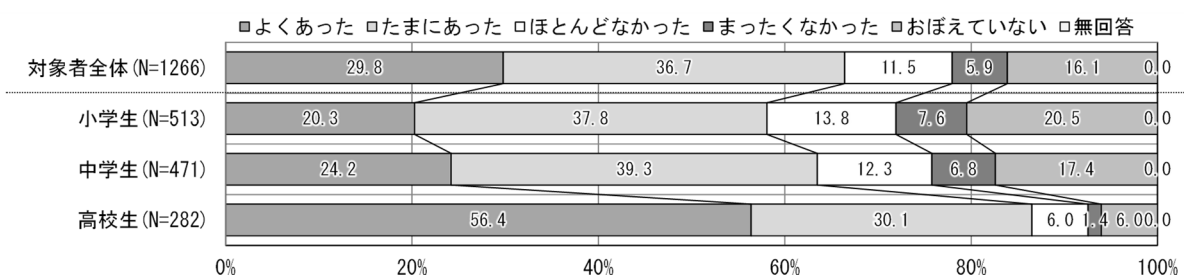
◆『あった』と回答した小学生・中学生は 6 割程度、高校生は9割程度

小学生・中学生では「たまにあった」がそれぞれ 37.8%、39.3%、高校生では「よくあった」が 56.4%と最も高くなっている。

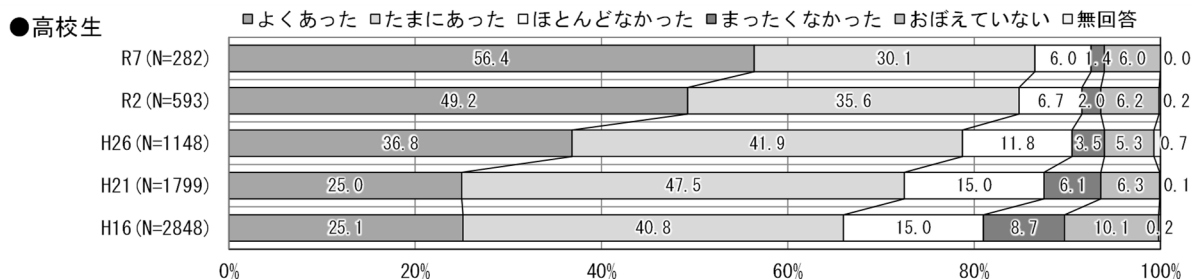
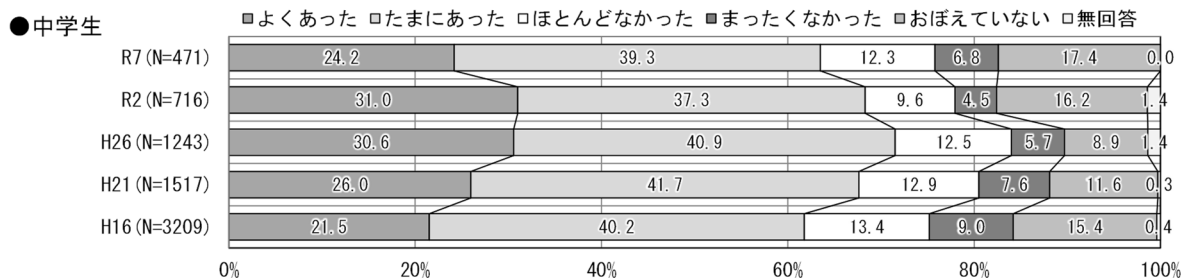
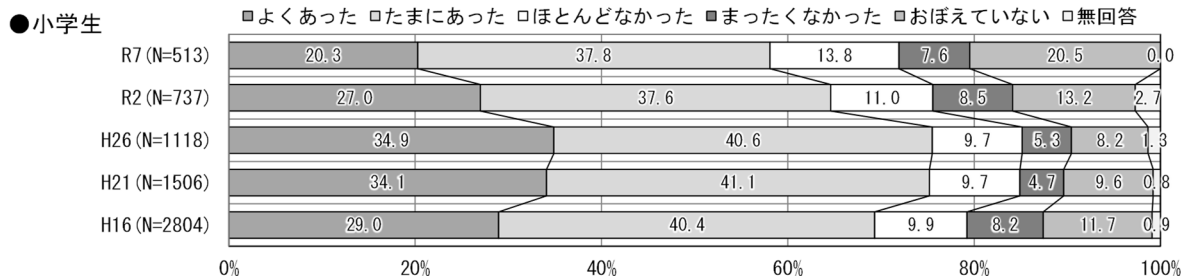
小さい頃、本屋や図書館に連れて行ってもらったことが「よくあった」+「たまにあった」の『あった』の回答は、小学生・中学校では 6 割程度、高校生では 9 割程度と高くなっている。

〈過年度別〉「よくあった」+「たまにあった」の『あった』では前回調査より小学生・中学生は減少している一方、高校生は増加している。

【問 16】小さいころ、家族に書店や図書館に連(つ)れて行ってもらったことがありますか。【1 つだけ】



【過年度調査との比較】



4) 家での読書について

① 下校後の読書について

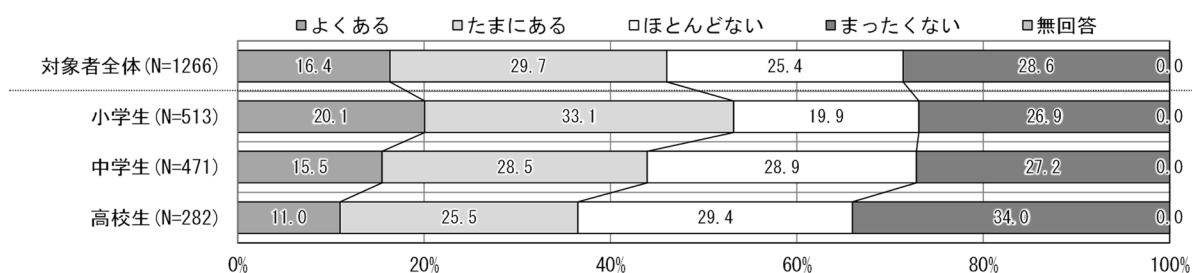
◆ 教育段階が進むにつれて『あった』の割合が減少

小学生・中学生では「たまにある」が33.1%、28.5%、高校生では「まったくない」が34.0%と最も高くなっている。

下校後の読書について「よくある」+「たまにある」の『ある』の回答は、小学生では5割程度、中学生・高校生ではいずれも4割程度となっている。

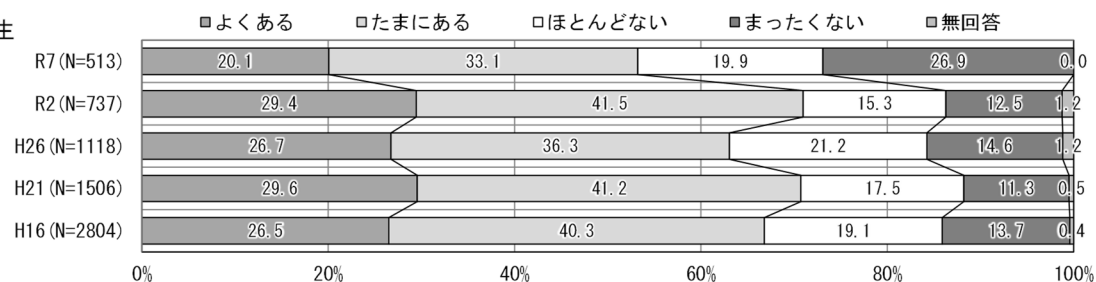
〈過年度別〉「よくある」+「たまにある」の『ある』ではいずれの教育段階も減少している。

【問 17】 あなたは、学校から帰って、家で読書をすることがありますか。【1 つだけ】

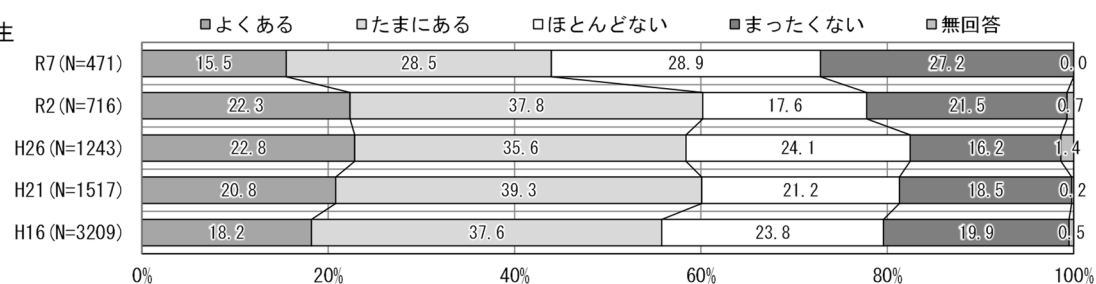


【過年度調査との比較】

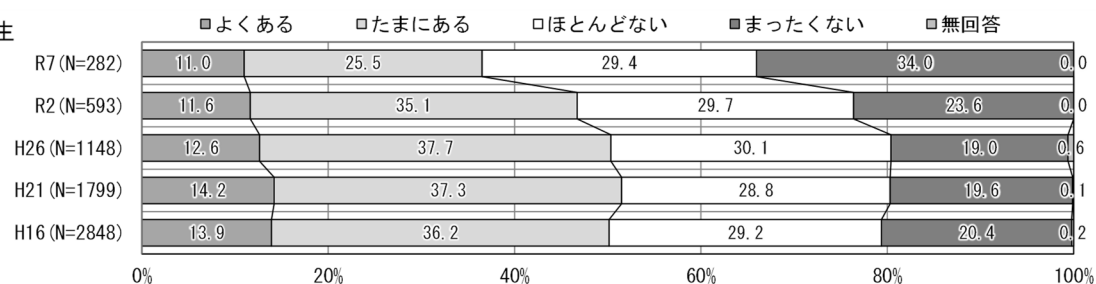
● 小学生



● 中学生



● 高校生

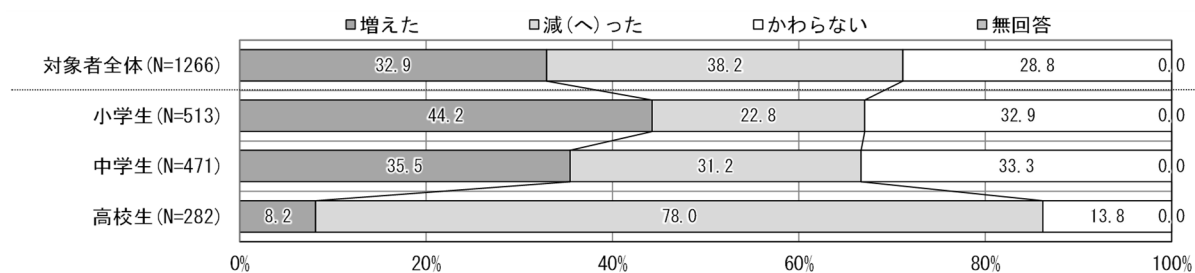


② 過去との読書量の増減について

◆ 小・中学生では「増えた」、高校生では「減った」の割合が高い

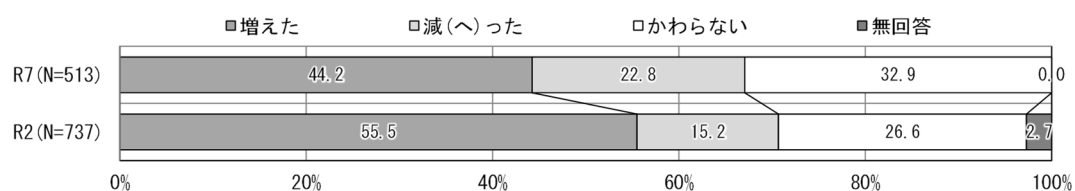
小学生・中学生では「増えた」がそれぞれ 44.2%、35.5%、高校生では「減った」が 78.0%と高い割合である。

【問 18】 あなたは、小学生の人は小学 1～3 年生、中学生の人は小学校高学年、高校生の人は中学生の時と比べて、本を読むことが増(ふ)えましたか。【1 つだけ】

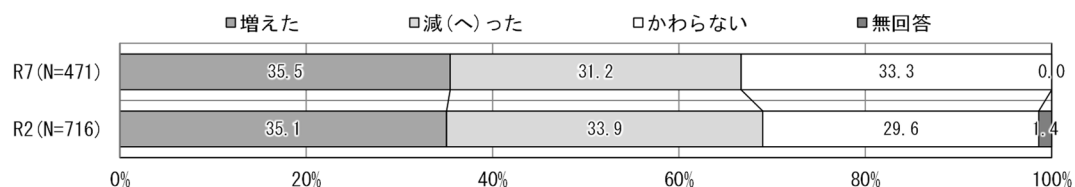


【過年度調査との比較】

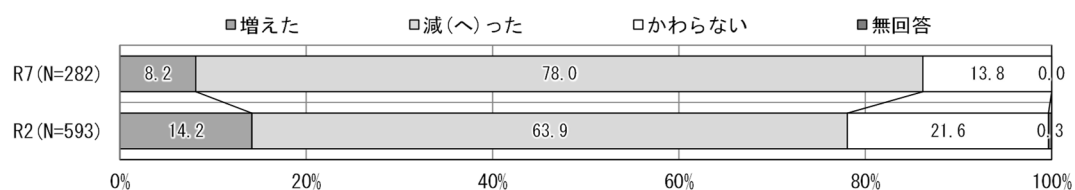
● 小学生



● 中学生



● 高校生



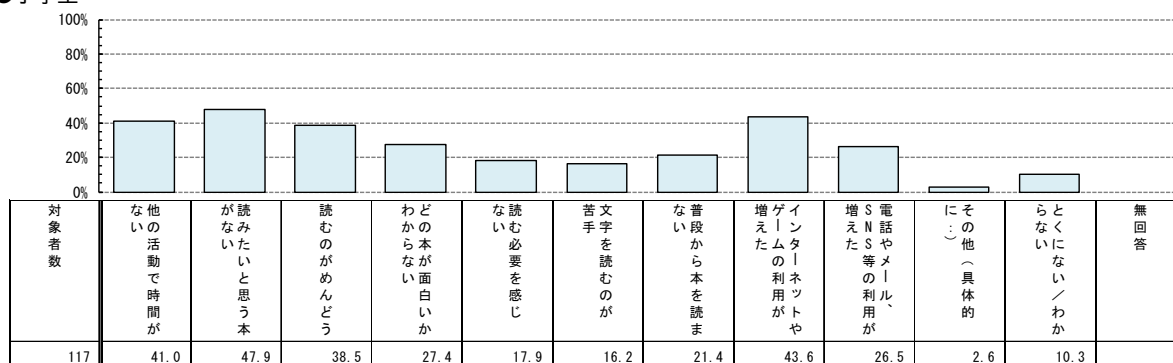
③ 読書量が減った理由

◆ 中学生・高校生で「他の活動で時間がない」の割合が高い

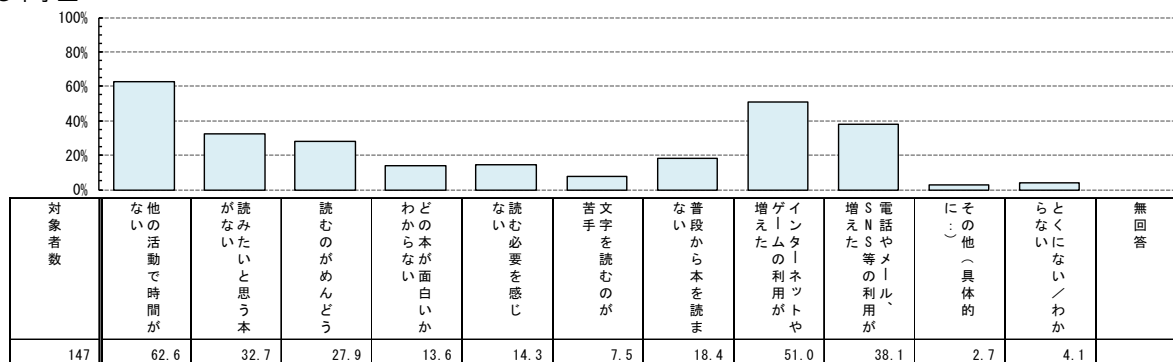
小学生では「読みたいと思う本がない」が 47.9%、中学生・高校生では「他の活動で時間がない」がそれぞれ 62.6%、85.5%と最も高い割合となっている。次いで小学生・中学生では「インターネットやゲームの利用が増えた」がそれぞれ 43.6%、51.0%、高校生では「電話やメール、SNS 等の利用が増えた」が 25.9%となっている。

【問 19】あなたの本を読むことが減(へ)ったのはなぜですか。【いくつでも】

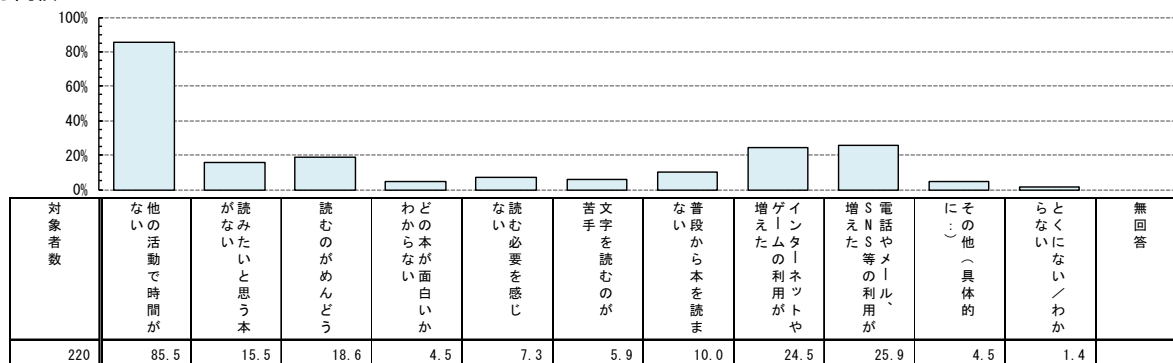
●小学生



●中学生



●高校生



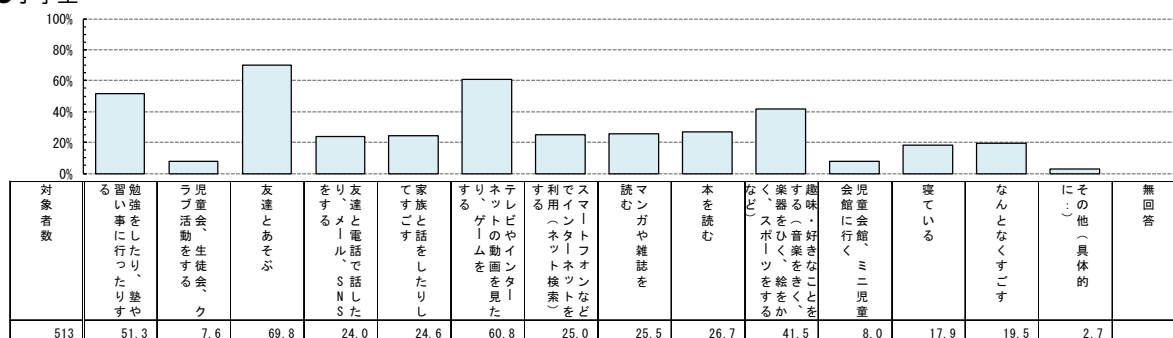
④ 放課後の行動について

◆ 小学生は「友達と遊ぶ」、中学生・高校生は「テレビやインターネットの動画を見たり、ゲームをする」の割合が高い

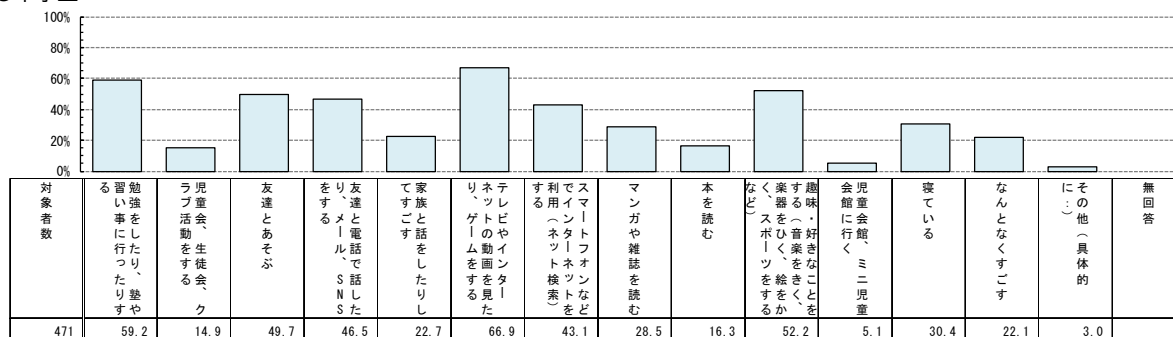
小学生では「友達と遊ぶ」が 69.8%、中学生・高校生では「テレビやインターネットの動画を見たり、ゲームをする」がそれぞれ 66.9%、58.9%と最も高くなっている。

【問 20】 あなたは、学校が終わってから、どのようなことをすることが多いですか。【いくつでも】

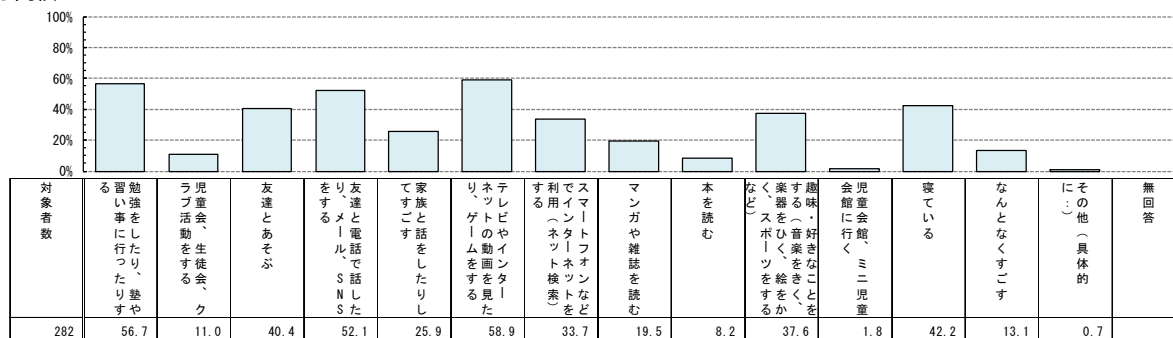
●小学生



●中学生



●高校生



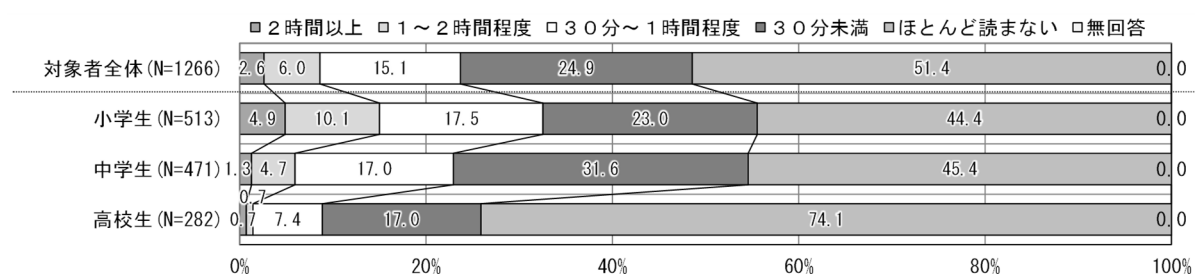
⑤ 1日の読書時間

◆ 平日・休日では全体的に「ほとんど読まない」の最も割合が高く、教育段階が進むにつれてその傾向が顕著

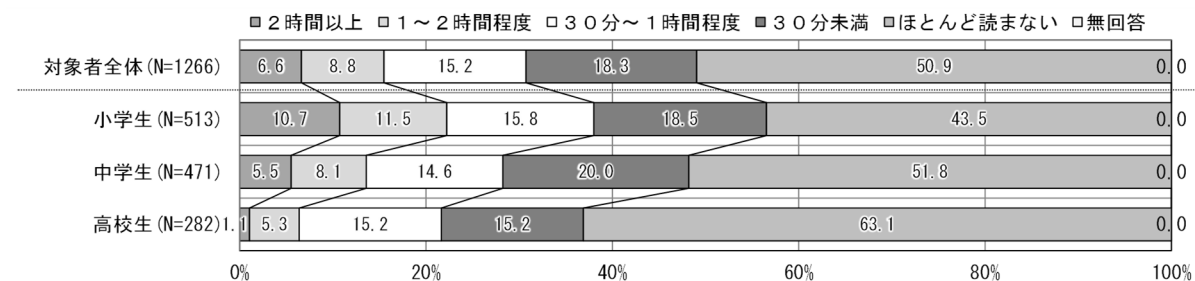
学校がある日及び学校が休みの日のいずれの読書時間についても、すべての児童・生徒において「ほとんど読まない」が(小学生 44.4%、中学生 45.4%、高校生 74.1%)と最も高くなっている。

【問 21】 あなたは、1日にどのくらいの時間、本を読んでいますか。学校がある日(学校が終わった後の時間について)と休みの日のそれぞれでもっともあてはまるものをえらんでください。【1つだけ】

《学校がある日》



《学校が休みの日》



5) 学校での読書について

① 学校の図書館の利用について

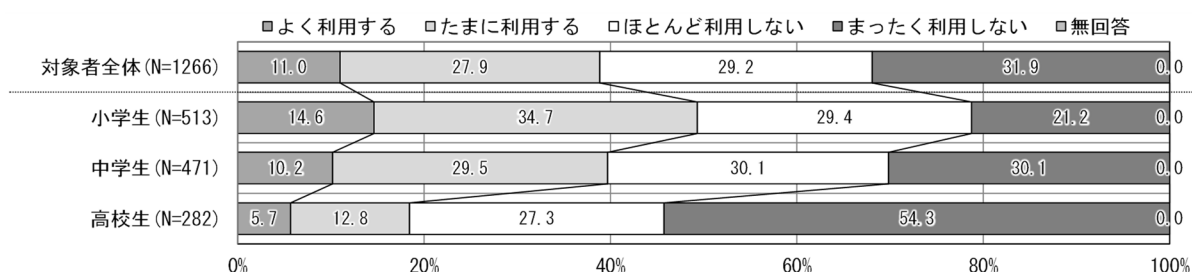
◆『利用する』との回答は教育段階が進むにつれて減少

小学生では「たまに利用する」が 34.7%、中学生・高校生では「まったく利用しない」がそれぞれ 30.1%、54.3%と最も高くなっている。また、中学生は「ほとんど利用しない」も同じ割合となっている。

学校の図書の利用について「よく利用する」+「たまに利用する」の『利用する』の回答は、小学生では5割程度、中学生では4割程度・高校生では2割程度となっている。

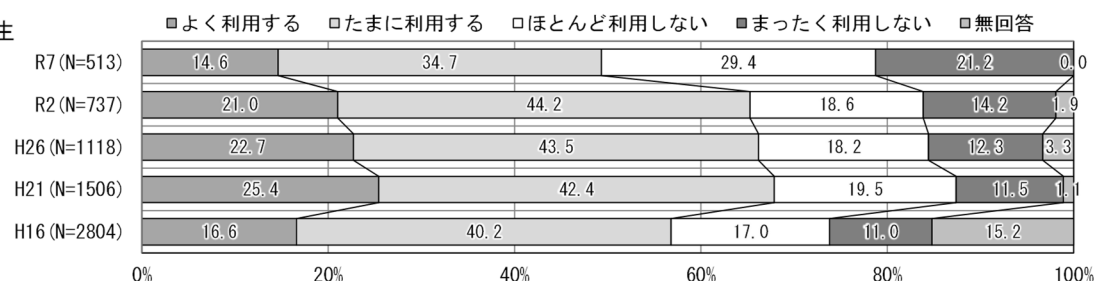
〈過年度別〉小学生・高校生では過年度調査と比較すると『利用する』の割合が減少している。一方、中学生は増加しており、過去のどの年次の調査よりも高くないっている。

【問 22】 あなたは、学校の図書館を、授業(じゅぎょう)以外でよく利用しますか。【1 つだけ】

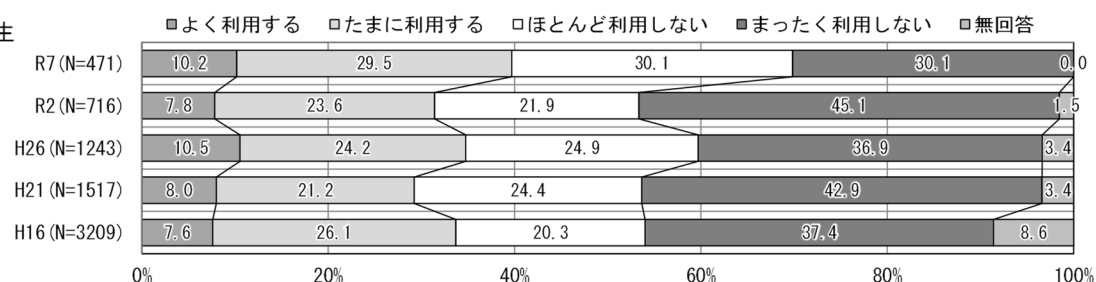


【過年度調査との比較】

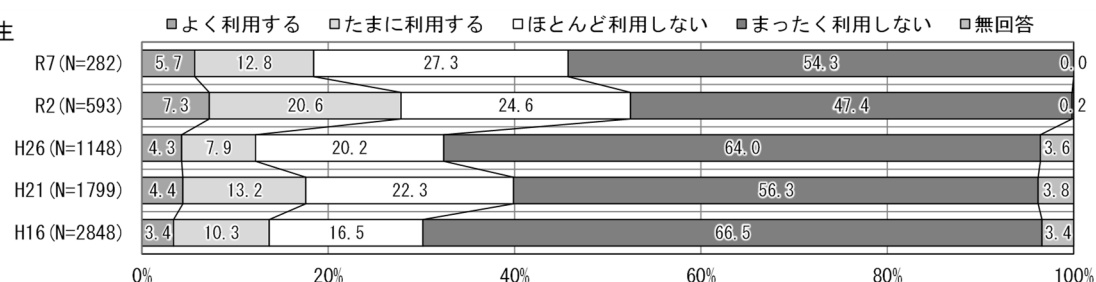
● 小学生



● 中学生



● 高校生



② 学校の図書館で1ヵ月間に借りる冊数

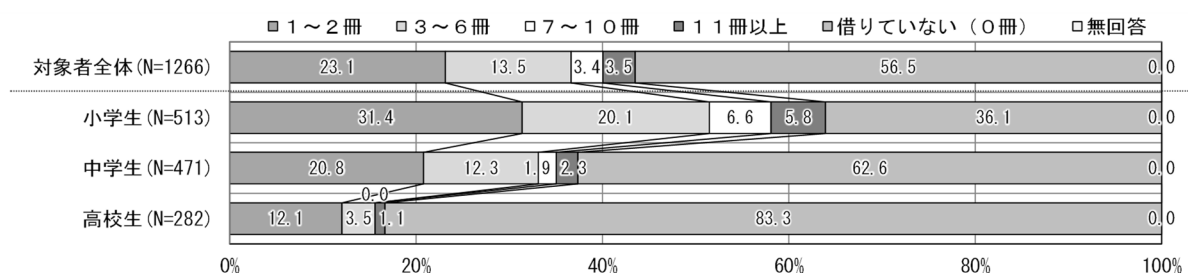
◆ 教育段階が進むにつれて借りる冊数が減少

全ての児童・生徒について「借りていない(0冊)」(小学生 36.1%、中学生 62.6%、高校生 83.3%)と最も高くなっている。

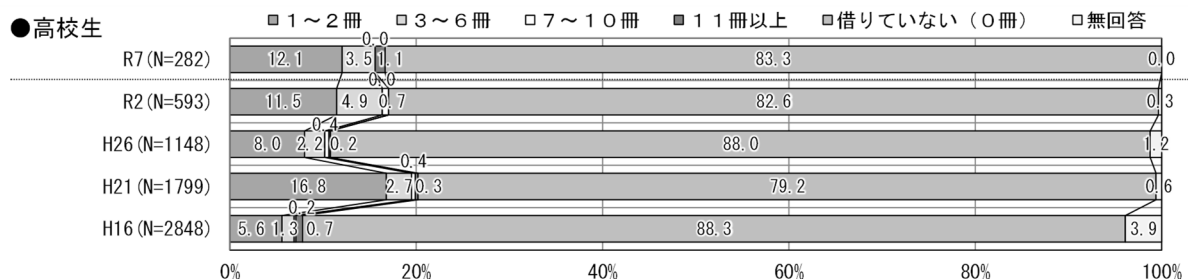
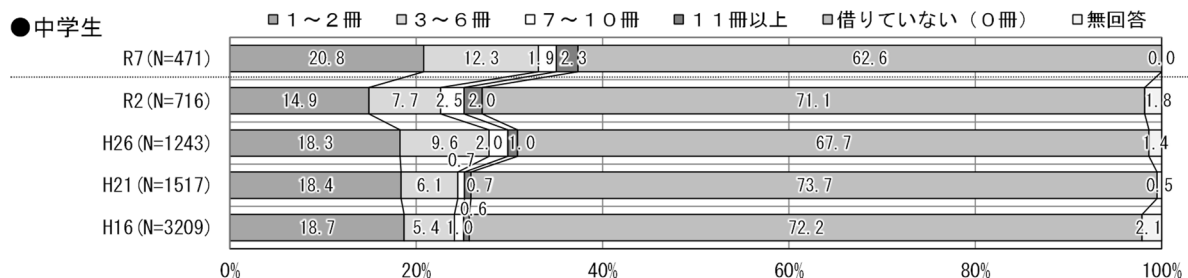
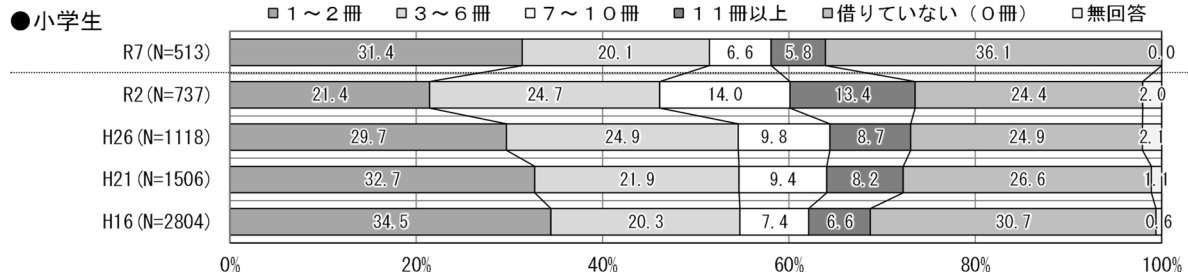
学校の図書で1ヵ月間に1冊以上借りると回答した小学生は6割程度と他の教育段階と比較的すると高くなっている。

〈過年度別〉小学生では1カ月に1冊以上借りている割合が前回調査よりも減少しており、過去のどの調査よりも低い割合である一方、中学生は過去との比較で最も高い割合となっている。

【問 23】あなたは、学校の図書館で、1か月に平均(へいきん)すると、どれくらいの本を借(か)りますか。【1つだけ】



【過年度調査との比較】



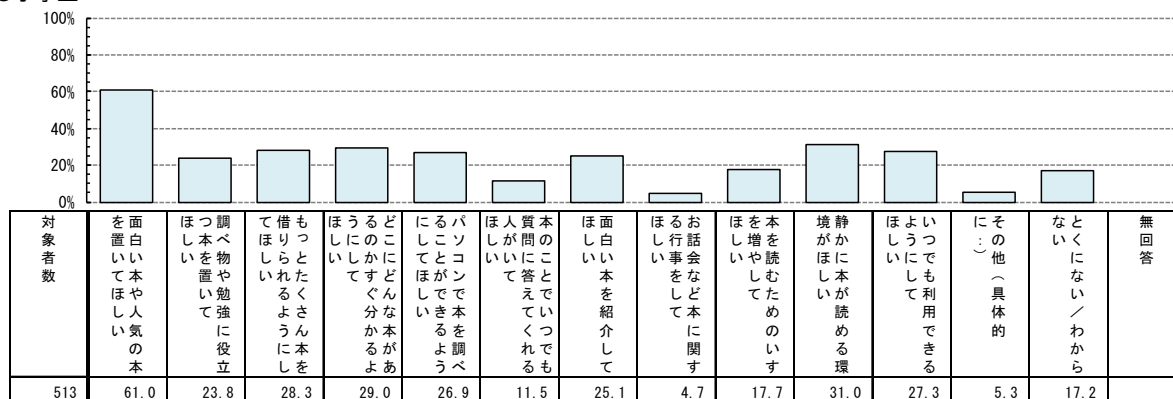
③ 学校の図書館に対して望むこと

◆「面白い本や人気の本を置いてほしい」の割合が高い

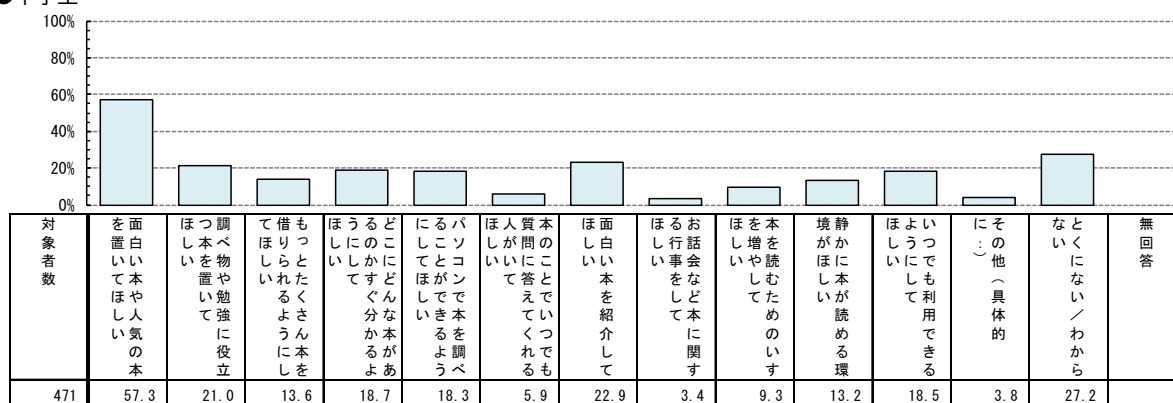
全ての児童・生徒において「面白い本や人気の本を置いてほしい」(小学生 61.0%、中学生 57.3%、高校生 44.0%)が最も高くなっている。

【問 24】あなたは、学校の図書館にどんなことを望(のぞ)みますか。【いくつでも】

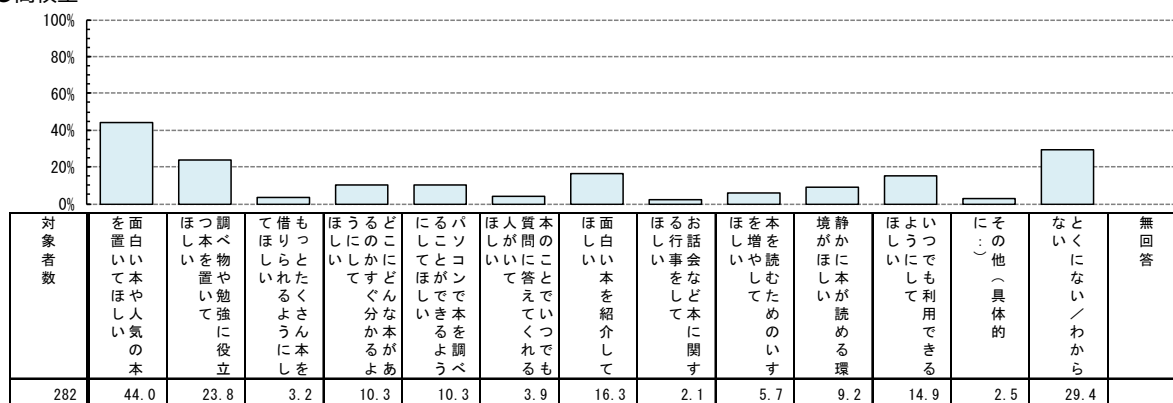
●小学生



●中学生



●高校生



6) 読書活動全般について

【問 25】 あなたは、もっと本と親しむためには、学校、学校図書館、地域(ちいき)の図書館など社会全体でどのようなこと(図書館で行われる行事やイベントなどの内容をふくみます。)があったらよいと思いますか。思いついたことを記入してください。

主な意見、()内は件数

大項目	細目	主な意見
サービスについて (677件)	イベント (276件)	・本の題名当てクイズや本の作者当てクイズをする ・地域でのビブリオバトル ・読みきかせ会をふやす ・本を読まない人々の目を引き付けるような取組が必要だと感じます
	蔵書の充実 (138件)	・人気そうな漫画や小説などを置くとともにいろいろな人に本を読んでもらえると思った ・今どきの本や有名な人が書いた本を大量入荷してほしい ・本の種類や置いていないジャンルを置いたら興味を持つ人が増える
	本の紹介 (105件)	・新しい本の紹介をしてほしい ・人気が出そうな本のポップ、おススメのポイントなどがあると良い ・今流行っている話題の本をたくさんおいてコーナーをつくってほしい
	ポイント制 (25件)	・たくさん本を読んだら図書カードとか景品がもらえる ・10冊分の読書感想文を書いたら図書カード500円分もらえる ・図書館でスタンプラリーを実施
	ポスター作製 (26件)	・本の紹介文をポスターにしていろいろな所に貼る ・イベントの内容を多くの人が通るところに貼ってみる ・本のポスターコンクール
	その他 (108件)	・どんな本があったらいいかアンケートをとってみたいと思う ・図書館で使い終わったのを安く売る ・図書館でおすすめの本を読んでもらえる ・自分の好きな本が見つかりやすくなるとみんな読むと思う ・どういう本がどんなところに配置されているかわからない
施設・設備について (85件)	個室・自習室の充実 (34件)	・広い自習室をつくってほしいです ・友達と話しながら本を読める空間を作してほしい ・個室を何個か作って、自分一人でゆっくり読書ができるようにしたら良い ・学校の皆と触れ合える環境を作してほしい
	パソコン・ビデオ等 (14件)	・便利な本を調べる機械がほしい ・電子機器を使ってもいいようにしてほしい ・分かりやすい看板やパソコンですらべられるような機器がほしい
	その他 (37件)	・家の近くに図書館があってほしい ・おしゃべりしながら本を読む部屋と静かに読む部屋を分けてほしい ・障がいのある方でも、気軽にいける図書館を目指していきたい
その他の意見等 (85件)	本に親しむ (52件)	・本の楽しさを伝える活動 ・朝の時間本を読む時間の作る ・学校行事として図書館に行く機会を増やすと良いと思います。
	図書館への要望、意見 (12件)	・もっとみんなが来るように、図書館のチラシとか作ったほうが良い ・誰でも気兼ねなく図書館を利用できるようにしてほしい ・図書館で本の面白さをアピールする
	その他 (21件)	・学校では、パソコンなどで調べるのではなく、図書館にある本で調べる ・調べたい時に調べられる本があったらよく利用する ・朝読書を強要しないで欲しい

